

fit3150/fit3250
プリンター装置
オンラインマニュアル
□ソフトウェア編



製品を安全に使用していただくために

● 本書の取り扱いについて

本書には、お買い上げいただいた製品を安全に正しく使用するための重要なことがらが記載されています。製品を使用する前に本書をよくお読みください。

特に、本書に記載されている「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、内容をよく理解したうえで製品を使用してください。

本書はお読みになった後も製品の使用中いつでも参照できるように、大切に保管してください。弊社は、お客様の生命、身体や財産に被害を及ぼすことなく安全に使っていただくために細心の注意を払っています。当製品を使用する際は、本書の説明に従ってください。

Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

ESC/P は、セイコーエプソン(株)の登録商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

● VCCI 適合基準について

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的にしていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

マニュアルに従って、正しい取り扱いをしてください。

V C C I - B

● 本製品およびオプション品のハイセイフティ用途について

本製品およびオプション品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムに於ける運行制御、生命維持のための医療機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではございません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。

● 事業系の使用済製品の引取りについてのお願い

この製品の所有者が事業主の場合には、使用済後に廃棄される製品は産業廃棄物扱いとなり、廃棄する際にはマニフェスト伝票（廃棄物管理表）の発行が必要となります。

● 漏えい電流自主規制について

本製品は、日本工業規格（JIS C 6950-1）の漏えい電流基準に適合しております。

● 電源高調波について

本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。

● コンピュータウィルスに関連する被害の免責について

コンピュータウィルスに感染することによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● 長時間、または大量に印字するときの換気について

換気の悪い部屋で長時間使用するとき、または大量の印字を行うときは、適切な換気を行ってください。

● 騒音について

この製品は、印字中に騒音が発生しますので、事務所とは別室に設置することを推奨します。

はじめに

このたびは、fit3150/fit3250 プリンターをお買い求めいただきまして、ありがとうございます。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みいただき、プリンターが十分に機能を發揮できますよう正しい取り扱いをお願いいたします。

2022 年 06 月

● 本文中の略語について

表：製品名称の表記



製品名称	本書での表記	
Windows® 11 Enterprise	Windows	11
Windows® 11 Education		
Windows® 11 Pro		
Windows® 11 Home		
Windows® 10 Enterprise (64 ビット版/32 ビット版)		10
Windows® 10 Education (64 ビット版/32 ビット版)		
Windows® 10 Pro (64 ビット版/32 ビット版)		
Windows® 10 Home (64 ビット版/32 ビット版)		
Windows® 8.1 Enterprise (64 ビット版/32 ビット版)		8.1
Windows® 8.1 Pro (64 ビット版/32 ビット版)		
Windows® 8.1 (64 ビット版/32 ビット版)		
Microsoft® Windows Server® 2022 Datacenter		2022
Microsoft® Windows Server® 2022 Standard		
Microsoft® Windows Server® 2022 Essentials		
Microsoft® Windows Server® 2019 Datacenter		2019
Microsoft® Windows Server® 2019 Standard		
Microsoft® Windows Server® 2019 Essentials		
Microsoft® Windows Server® 2016 Datacenter		2016
Microsoft® Windows Server® 2016 Standard		
Microsoft® Windows Server® 2016 Essentials		
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Datacenter		2012 R2
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Standard		
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Essentials		
Microsoft® Windows Server® 2012 Datacenter		2012
Microsoft® Windows Server® 2012 Standard		
Microsoft® Windows Server® 2012 Essentials		
Adobe® Reader	Adobe Reader	












メモ

● 警告表示マークについて

本書ではいろいろな絵表示をしています。これは製品を安全にかつ正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられる恐れのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、本文をお読み下さい。

 警告	 注意
<p>この記号は、取扱いを誤った場合、死亡または重症を負う事があり得ること（潜在的な危険状態）を示しています。</p>	<p>この記号は、取扱いを誤った場合、軽傷を負うことがあり得ること（潜在的な危険状態）を示しています。また、正しく使用しない場合、当該製品自体または、その他の財産に、損害が生じる可能性があることのみを示しています。</p>

絵記号の例とその意味	
	<p>△で示した記号は、警告、注意を促す事項があることを告げるものです。記号の中には、具体的な警告内容を表す絵（左図の場合は感電注意）が示されています。</p>
	<p>⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が示されています。</p>
	<p>●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中には、具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグを抜く）が示されています。</p>
 高温注意	<p>高温による傷害の危険性について記述していることを示します。</p>
 発火注意	<p>発火する危険性について記述していることを示します。</p>
 接触禁止	<p>触れることによって傷害が起こる可能性について記述していることを示します。</p>
 分解禁止	<p>機器を分解することにより、感電などの傷害が起こる可能性について記述していることを示します。</p>

絵記号の例とその意味	
 一般的禁止	一般的な禁止事項を記述していることを示します。
 一般的注意	一般的な注意事項を記述していることを示します。

安全上のご注意

■ プリンター設置および移動時のご注意



同梱の電源コードセットは本製品以外の電気機器には使用しないでください。
添付の電源コード以外は使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

プリンターの上にまたは近くに花瓶・植木鉢・コップなどの水の入った容器、金属物を置かないでください。
感電・火災の原因となります。

湿気・ほこり・油煙の多い場所、通気性の悪い場所、火気のある場所におかないでください。
感電・火災の原因となります。

電源プラグは、交流 100V、10A 未満のコンセントには差しこまないでください。
また、タコ足配線をしないでください。
感電・火災の原因となります。



接地付き電源コードと接地接続のあるコンセントを使用してください。
電源を接続する前に必ず以下のいずれかにアース接続してください。

- ・電源コンセントのアース線
- ・銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの
- ・接地工事（D 種（第 3 種））を行っている接地端子

アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、感電・火災の原因となります。
アース接続は必ず、電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。
また、アース接続を外す場合は、先に電源プラグをコンセントから抜いてください。



風呂場、シャワー室など、水のかかる場所で使用しないでください。
火災や感電の原因となります。



オプション機器の取り付けや取り外しを行う場合は、プリンター本体およびパソコン本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いたあとに行ってください。

感電の原因となります。

オプション機器を接続する場合には、当社推奨品以外の機器は接続しないでください。
感電・火災または故障の原因となります。



注意



プリンターの開口部（通風孔など）をふさがないでください。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

プリンターの上に重いものを置かないでください。
また、衝撃を与えないでください。
バランスが崩れて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

直射日光の当たる場所や炎天下の車内など、高温になる場所に長時間放置しないでください。

高温によってカバーなどが加熱・変形・溶解する原因となったり、プリンター内部が高温になり、火災の原因となることがあります。

このプリンターは突入電流がありますので、無停電電源装置 (UPS) に接続しないでください。故障の原因となることがあります。

矩形波が出力される機器に接続しないでください。
故障の原因となることがあります。



プリンターを移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、接続ケーブル類を外してください。作業を行うときは、足元に十分注意して行ってください。
電源コードが傷つき、感電・火災の原因となったり、本プリンターが落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

プリンターケーブルの抜き差しは、必ずパソコンとプリンターの電源を切ってから行ってください。

電源を切らずに行うと、パソコンやプリンターが故障する原因となることがあります。

■ プリンター使用時のご注意



異常音がするなどの故障状態で使用しないでください。

故障の修理は当社 プリンター相談窓口(プリンター編 『第5章 保守点検』 「アフターサービス」参照)にご依頼ください。

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。

感電・火災の原因となります。

プリンターに水をかけたり、濡らしたりしないでください。

感電・火災の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。

重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりすると電源コードを傷め、感電・火災の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

カバーを外した状態でコンセントを差したり、電源を入れたりしないでください

感電・火災の原因となります。

開口部（通風孔など）から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

感電・火災の原因となります。

プリンターの電源を入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。プラグが変形し、火災の原因となります。



プリンター本体のカバーや差し込み口についているカバーは、必要な場合を除いて取り外さないでください。

内部の点検、修理は当社 プリンター相談窓口(プリンター編 『第5章 保守点検』 「アフターサービス」参照)にご依頼ください。

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

プリンターをお客様自身で改造しないでください。

感電・火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となります。



警告



万一、プリンターから発熱や煙、異臭や音がするなどの異常が発生した場合は、ただちにプリンター本体の電源スイッチを切り、その後、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

煙が消えるのを確認して当社 プリンター相談窓口(プリンター編 『第5章 保守点検』「アフターサービス」参照)にご依頼ください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。

異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。

異物(水・金属片・液体など)がプリンターの内部に入った場合は、ただちにプリンター本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、当社 プリンター相談窓口(プリンター編 『第5章 保守点検』「アフターサービス」参照)にご連絡ください。

そのまま使用すると感電・火災の原因となります。

特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

プリンターを落したり、カバーなどを破損した場合は、プリンター本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

その後、当社 プリンター相談窓口(プリンター編 『第5章 保守点検』「アフターサービス」参照)にご連絡ください。

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

プリンターの清掃および保守、故障の処理を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源スイッチを切らずにプリンターの清掃や保守を行うと、やけどや感電の原因となることがあります。



電源プラグの金属部分、およびその周辺にほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。

そのまま使用すると、火災の原因となります。

移動中に落下させたり、ぶつけるなどの衝撃を与えないでください。

故障の原因となります。



注意



電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。

火災・故障の原因となることがあります。

プリンターが動作しているとき、給紙口や排紙口に髪やネクタイなどが巻き込まれないように注意してください。

けがの原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。

電源コードを引っ張ると、コードの芯線が露出したり断線して、火災・感電の原因となることがあります。

使用中のプリンターは布などでおおったり、包んだりしないでください。

熱がこもり、火災の原因となることがあります。

電源コードを束ねて使用しないでください。

発熱して、火災の原因となることがあります。



長期間プリンターを使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電・火災の原因となることがあります。

近くで雷が起きたときは、電源コードのプラグを電源コンセントから抜いてください。

入れたままにしておくと、プリンターを破壊し、お客様の財産に損害を及ぼす原因となることがあります。



使用中や使用直後は、印字ヘッドが高温になります。温度が下がるまで触らないでください。

やけど・けがの原因となることがあります。



注意



プリンターが動作しているとき、給紙口や排紙口に手を触れないでください。
けがの原因となることがあります。

プリンターケーブルコネクターや印字ヘッドの金属部には触らないでください。
けがやプリンターの故障の原因となることがあります。

印字ヘッドが動いているときは、印字ヘッドに触れないでください。
やけど・けがの原因となることがあります。



連帳用紙は、連続して逆送りをさせると用紙送りトラクターから外れることがありますので注意してください。

用紙厚に対して用紙厚調整レバーのセットを適正状態で取り扱ってください。

リボンカセットは、純正品の使用をお奨めします。
純正品は製品とともに開発し、安全性が得られるように設計しています。

プリンターの内部やローラー部に繊維クズがたまっている場合は、定期的に清掃してください。

リボン巻取りノブは、反時計方向に回さないでください。
リボンがロックして回転できなくなります。

リボンがたるんだまま印字を開始すると、リボンが絡まったり、リボンの巻取りがロックすることがあります。

使用済のリボンカセットは、不燃物として地方自治体の条例または規則に従って処理してください。

印字した直後は、印字ヘッドが高温になります。
リボン交換時は温度が下がったことを確かめてから、印字ヘッドをリボン交換位置に移動してください。

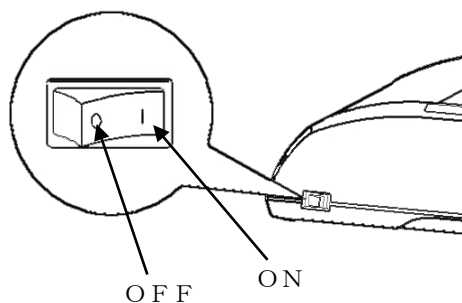
プリンターを廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理ください。

■ 装置上のマークの説明

本製品には、注意ラベル、警告ラベルが貼ってあります。
内容をご覧ください、安全にお使いください。
注意ラベル、警告ラベルは、絶対に剥がしたり、汚したりしないでください。

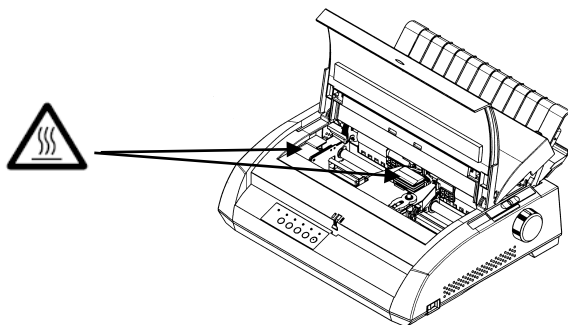
・電源スイッチ

プリンターの電源をON (印字可能状態) / OFF (印字不可能状態) にします。



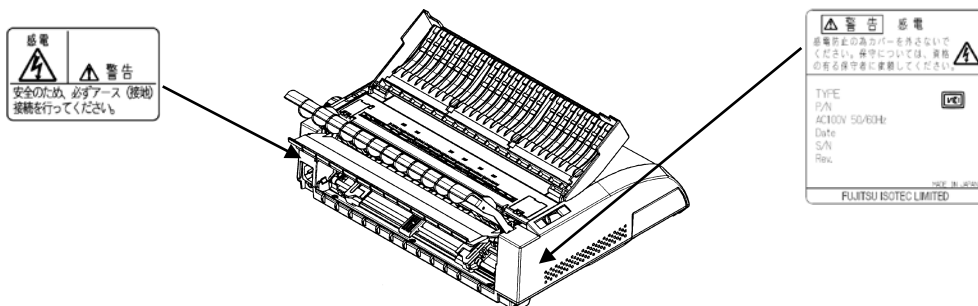
・印字ヘッド／駆動モーター

使用中や印字した直後は、印字ヘッドやプリンター内部が高温になります。
温度が下がるまで印字ヘッドやプリンター内部に触れないでください。
けがや、やけどの原因となることがあります。



・警告表示

安全のため、カバーを外さないでください。
また、必ずアース (接地) 接続を行ってください。けがややけど、感電の原因となることがあります。





マニュアルの構成

本プリンターのマニュアルの構成を以下に示します。

目次		内容
プリンター編		
第1章	お使いになる前に	お使いになる前に知っておいていただきたいこと、設置のしかた、リボンカセットの取付けかた、電源の投入／切断について説明しています。
第2章	プリンターの機能とその使いかた	操作パネルの機能や機能設定の変えかたなど、プリンターのもつ機能と、その使いかたについて説明しています。
第3章	用紙のセット	連続帳票用紙、単票用紙のセットのしかた、用紙厚の調整のしかた、印字開始位置の調整のしかたを説明しています。
第4章	用紙について	このプリンターで使用できる用紙と取り扱い上の注意点について説明しています。
第5章	保守と点検	リボンカセットの交換や、用紙づまりなどトラブルの対処のしかた、テスト印字のしかた、およびアフターサービスなどについて説明しています。
第6章	オプション	このプリンターのオプションの取り付け／取り外しをはじめ、基本的な使いかたについて説明しています。
付録	プリンターの概略仕様	プリンターの仕様、コマンド一覧表および文字コード一覧表など、プリンターを使用する上で補助的に必要になることがらについて説明しています。
ソフトウェア編		
第1章	ソフトウェアの概要	プリンターに添付されているソフトウェアの基本的なことがらやインストール方法について説明しています。
第2章	プリンタードライバの設定	プリンタードライバのインストールと設定方法について説明しています。
第3章	fit ステータスモニター	fit ステータスモニターについて説明しています。
第4章	fit リモートパネル	fit リモートパネルについて説明しています。
付録	fit ステータスモニター状態表示一覧	fit ステータスモニター状態表示一覧表を記載しています。



オンラインマニュアルの使いかた

オンラインマニュアルは、Adobe Reader がインストールされたパソコンから次の手順で表示します。

- 1 添付の CD-ROM をパソコンの CD または DVD ドライブにセットする
- 2 エクスプローラーで CD-ROM の「MANUAL」フォルダーにある PDF ファイルをダブルクリックする

プリンター編をお読みになるときは「INDEX (PRINTER). PDF」、ソフトウェア編をお読みになるときは「INDEX (SOFTWARE). PDF」をダブルクリックします。

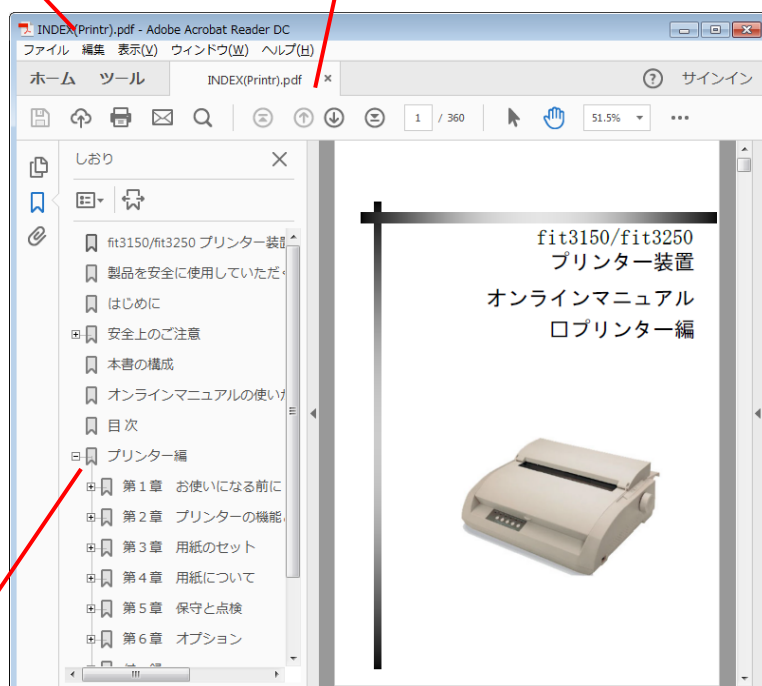
Adobe Reader が起動し、オンラインマニュアルが表示されます。

メニューバー

プルダウンメニューから印字やヘルプの表示などを行うことができます。

ツールバー

↓をクリックすると、次のページを表示します。また、拡大や検索などの操作を行うことができます。



しおり

見出しをクリックすると、そのページを表示します。

⊕ が表示されている場合、これをクリックすると次のレベルの見出しが表示されます。

目次

製品を安全に使用していただくために	
はじめに	i
安全上のご注意	v
プリンター設置および移動時のご注意	v
プリンター使用時のご注意	vii
装置上のマークの説明	xi
マニュアルの構成	xii
オンラインマニュアルの使いかた	xiii

ソフトウェア編 1

第1章 ソフトウェアの概要 3

添付ソフトウェアの機能	4
添付ソフトウェアの動作環境	7
プリンターの動作環境	8
パソコンとの接続	9
CD-ROMの内容	10
ドットインパクトプリンターセットアップディスク	10
ソフトウェアのインストール	13
プリンタードライバのインストール	14
fitシリーズセットアップを使ったとき	14
インストールする前に	15
プリンタードライバのインストール	16
fitプリンターユーティリティのインストール	27
初めてインストールするとき	28
fitプリンターユーティリティをメンテナンスするとき	32
ソフトウェアのアンインストール	35
プリンタードライバのアンインストール	35
プリンターユーティリティのアンインストール	40
こんなときは	43
テストページが印字されないとき	43
USBインターフェイス接続のとき	44
プリンタードライバインストール前に	
プリンターとパソコンを接続したとき	45
Windowsをアップグレードするとき	47
セットアップ時のトラブルシューティング	47

第2章 プリンタードライバの設定 51

プリンタードライバの設定	52
印字可能領域	61
印刷の向き	66
ページの順序	66
シートごとのページ数	66
給紙方法	67

部数・部単位	68
印刷品質	68
濃淡	68
ユーザー定義サイズ用紙の作成方法	69
第3章 fitステータスマニター	73
fitステータスマニターのインストール	74
fitステータスマニターの機能	74
fitステータスマニターの起動	75
ステータス表示ウィンドウ	76
第4章 fitリモートパネル	79
fitリモートパネルのインストール	80
fitリモートパネルの機能	80
fitリモートパネルの起動	81
プリンターの機能設定	84
付 録	93
fitステータスマニター状態表示一覧表	94
索 引	95

ソフトウェア編





第 1 章

ソフトウェアの概要

この章では、プリンターに添付されているソフトウェアの基本的なことがら、およびインストール方法について説明します。

添付ソフトウェアの機能	4
添付ソフトウェアの動作環境	7
プリンターの動作環境	8
パソコンとの接続	9
CD-ROMの内容	10
ドットインパクトプリンターセットアップディスク	10
ソフトウェアのインストール	13
プリンタードライバのインストール	14
fitシリーズセットアップを使ったとき	14
インストールする前に	15
プリンタードライバのインストール	16
fitプリンターユーティリティのインストール	27
初めてインストールするとき	28
fitプリンターユーティリティをメンテナンスするとき	32
ソフトウェアのアンインストール	35
プリンタードライバのアンインストール	35
プリンターユーティリティのアンインストール	40
こんなときは	43
テストページが印字されないとき	43
USBインターフェイス接続のとき	44
プリンタードライバインストール前に プリンターとパソコンを接続したとき	45
Windowsをアップグレードするとき	47
セットアップ時のトラブルシューティング	47



添付ソフトウェアの機能

本製品には、「ドットインパクトプリンターセットアップディスク」が添付されています。

「ドットインパクトプリンターセットアップディスク」には、以下のソフトウェアが格納されています。

◆ fit シリーズセットアップ

「ドットインパクトプリンターセットアップディスク」をパソコンにセットすると、次の画面が自動的に表示されます。本画面から、プリンタードライバ、および fit プリンターユーティリティのインストールと、オンラインマニュアルなどの表示が行えます。



ガイド

- ・上記画面が自動的に表示されないときは、本ディスクを「エクスプローラー」などで開き、一番上の階層にある「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。
- ・「自動再生」画面が表示されたときは、実行されるプログラムが、「SETUP.EXE」であることを確認し、[SETUP.EXE の実行]をクリックしてください。
- ・「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたときは、[はい]または[許可]をクリックしてください。

◆ プリンタードライバー

Windows 環境でプリンター装置をお使いいただくには、プリンタードライバーが必要になります。

FIT fit3150/FIT fit3250 プリンター装置では、Windows オペレーティングシステムに対応した、専用のプリンタードライバーを用意しています。

プリンタードライバーのインストール方法および設定方法については、本書「第1章 ソフトウェアの概要」、「第2章 プリンタードライバーの設定」をお読みください。

◆ プリンターユーティリティ

Windows 環境でプリンター装置をより使いやすくするソフトウェアで、プリンター装置の状態を監視するステータスマニターとプリンター装置の機能設定を行うリモートパネルがあります。



ガイド

- プリンターとの接続インターフェイスが、パラレルまたは USB 接続の場合、プリンタードライバーの双方向通信機能を有効に設定しておく必要があります。
- fit3250 で、fit リモートパネルを LAN（オプションの PR-LN1 使用時）接続で使用するときは、双方向通信機能を無効に設定してください。fit3150 は、LAN（オプションの PR-LN1）に対応していません。
- fit プリンターユーティリティは、パラレル→USB など変換ケーブルで接続している場合との組み合わせでは、動作しません。
- PR-LN1（オプション）のソフトウェアについては、LAN カードのオンラインマニュアルを参照してください。

○fit ステータスマニター

「fit ステータスマニター」は、パソコンとプリンター間での双方向通信機能を利用して動作するユーティリティです。

「fit ステータスマニター」は、パラレルまたは USB インターフェイスで動作します。

「fit ステータスマニター」をパソコンにインストールし起動すると、プリンターにエラーが発生したときにパソコンの画面にエラー情報、対処方法がポップアップ表示されます。

「fit ステータスマニター」のインストール方法および機能は、本章の「fit プリンターユーティリティのインストール」（27ページ）、「第3章 fit ステータスマニター」（73 ページ）をお読みください。

Ofit リモートパネル

「fit リモートパネル」とは、プリンターの機能設定および、消耗品の管理を行うことができるユーティリティソフトウェアです。

「fit リモートパネル」は、パラレル、USB または LAN（オプションの PR-LN1 使用時で fit3250 のみ）インターフェイスで動作します。

「fit リモートパネル」は、パソコンとプリンター間での双方向通信機能を利用して動作します。

「fit リモートパネル」のインストール方法および機能は、本章の「fit プリンターユーティリティのインストール」（27ページ）、「第4章 fit リモートパネル」（79 ページ）をお読みください。



添付ソフトウェアの動作環境

対象機種	対応オペレーティングシステム
FMV シリーズ 各社 DOS/V 互換機	Windows 11 (日本語版)
	Windows 10 (日本語版)
	Windows 8.1 (日本語版)
	Windows Server 2022 (日本語版)
	Windows Server 2019 (日本語版)
	Windows Server 2016 (日本語版)
	Windows Server 2012 R2 (日本語版)
	Windows Server 2012 (日本語版)

注意事項

- パソコンの BIOS 設定について
本プリンターを接続するパソコンの平行ポート設定は必ず「Bidirectional (双方向)」にしてご使用ください。
確認および設定の方法については、パソコンのマニュアルを参照してください。
- USB 接続
本プリンターの USB インターフェイスは、USB2.0 仕様です。
本プリンターを接続するパソコンが USB 機器に対応していることを確認してください。
確認方法は、パソコンのマニュアルを参照してください。



プリンターの動作環境

- fit3250/fit3150 プリンタードライバーはESC/Pモードで動作します。プリンターのモード設定を必ず「ESC/P モード」にしてご使用ください。
- fit3250/fit3150 プリンタードライバーは、モノクロ専用のプリンタードライバーです。
- Citirx® XenDesktop®/XenApp® 環境で運用する場合には、添付CD-ROM内の指定プリンタードライバーを使用してください。



パソコンとの接続

パソコンとプリンターの接続方法、およびプリンタードライバのインストール手順は、接続するインターフェイスによって異なります。



ガイド

- fit3250/fit3150 プリンタードライバは、他機種のプリンターで使用することはできません。また同様に、多機種用のプリンタードライバを本プリンターで使用することはできません。
- 本プリンターは、次のオプション品によりパソコンとの LAN 接続が可能です。
 - 1) LAN カード (PR-LN1)
詳細は、『プリンター編』「第6章 オプション」および LAN カード (PR-LN1) のマニュアルをお読みください。

○パラレルインターフェイスによる接続

- パソコン
双方向パラレルインターフェイスをサポートする PC/AT 互換機
- オペレーティングシステム
本章の「添付ソフトウェアの動作環境（7ページ）」をお読みください。
- セットアップ方法
プリンタードライバのセットアップ方法は、本章の「プリンタードライバのインストール（14ページ）」をお読みください。

○USB インターフェイスによる接続

- パソコン
USB2.0 インターフェイスを内蔵する PC/AT 互換機
- オペレーティングシステム
本章の「添付ソフトウェアの動作環境（7ページ）」をお読みください。
- セットアップ方法
プリンタードライバのセットアップ方法は、本章の「プリンタードライバのインストール（14ページ）」をお読みください。



CD-ROM の内容

■ ドットインパクトプリンターセットアップディスク

「ドットインパクトプリンター セットアップディスク」は以下の内容になっています。

プリンタードライバーの Readme.txt には、プリンタードライバーに関する補足情報や、最新情報が記載されています。プリンタードライバーをお使いになるときは、必ずお読みください。

セットアップディスク

└ README.TXT	プログラムの説明が書かれているファイルです。 はじめにお読みください。
└ AUTORUN.INF	SETUP.EXE の自動実行ファイルです。
└ SETUP.EXE	fit シリーズセットアッププログラムです。
└ FITSETUP.INI	fit シリーズセットアッププログラムの情報ファイルです。
└ DRIVERS	プリンタードライバーが格納されているフォルダーです。
└ └ README.TXT	プリンタードライバー共有設定補足情報ファイルです。
└ └ fit7X50	fit7850/fit7650/fit7550/fit7450 プリンタードライバー格納フォルダーです。
└ └ └ README.TXT	プリンタードライバーの補足情報ファイルです。
└ └ └ WINDRV	通常の Windows 環境用のプリンタードライバー格納フォルダーです。
└ └ └ VIRTUAL	Citrix®製品環境用のプリンタードライバー格納フォルダーです。
└ └ fit3250	fit3250 プリンタードライバー格納フォルダーです。
└ └ └ WIN2019	Windows Server 2019, Windows Server 2022 用のプリンタードライバー格納フォルダーです。
└ └ └ └ README.TXT	プログラムの説明が書かれているファイルです。
└ └ └ WIN2016	Windows Server 2016 用のプリンタードライバー格納フォルダーです。
└ └ └ └ README.TXT	プログラムの説明が書かれているファイルです。
└ └ └ WIN10	Windows 10 , Windwos 11 用のプリンタードライバー格納フォルダーです。
└ └ └ └ README.TXT	プログラムの説明が書かれているファイルです。
└ └ └ WIN2012	Windows Server 2012 R2 , Windows Server 2012 用のプリンタードライバー格納フォルダーです。
└ └ └ └ README.TXT	プログラムの説明が書かれているファイルです。
└ └ └ WIN8	Windows 8.1 用プリンタードライバー格納フォルダーです。
└ └ └ └ README.TXT	プログラムの説明が書かれているファイルです。
└ └ └ METAFRAME	MetaFrame 対応プリンタードライバー格納フォルダーです。
└ └ └ └ WIN2003	
└ └ └ └ └ README.TXT	プログラムの説明が書かれているファイルです。

└─ fit3150	fit3150 プリンタードライバー格納フォルダーです。
└─ WIN2019	Windows Server 2019, Windows Server2022 用のプリンタードライバー格納フォルダーです。
└─ └─ README. TXT	プログラムの説明が書かれているファイルです。
└─ WIN2016	Windows Server 2016 用のプリンタードライバー格納フォルダーです。
└─ └─ README. TXT	プログラムの説明が書かれているファイルです。
└─ WIN10	Windows 10 , Windwos 11 用のプリンタードライバー格納フォルダーです。
└─ └─ README. TXT	プログラムの説明が書かれているファイルです。
└─ WIN2012	Windows Server 2012 R2 , Windows Server 2012 用のプリンタードライバー格納フォルダーです。
└─ └─ README. TXT	プログラムの説明が書かれているファイルです。
└─ WIN8	Windows 8.1 用プリンタードライバー格納フォルダーです。
└─ └─ README. TXT	プログラムの説明が書かれているファイルです。
└─ METAFRAME	MetaFrame 対応プリンタードライバー格納フォルダーです。
└─ └─ WIN2003	
└─ └─ └─ README. TXT	プログラムの説明が書かれているファイルです。
─ UTILITY	fit プリンターユーティリティ格納フォルダーです。
└─ fit7X50	fit7850/fit7650/fit7550/fit7450 プリンターユーティリティ格納フォルダーです。
└─ └─ SETUP. EXE	fit7850/fit7650/fit7550/fit7450 プリンターユーティリティセットアッププログラムです。
	fit ステータスマニターと fit リモートパネルがインストールされます。
└─ fit3X50	fit3250/fit3150 プリンターユーティリティ格納フォルダーです。
└─ └─ SETUP. EXE	fit3250/fit3150 プリンターユーティリティのセットアッププログラムです。
	ステータスマニターとリモートパネルがインストールされます。
─ MANUAL	PDF 形式のオンラインマニュアルが格納されているフォルダーです。
└─ fit7850_7650_7550	
└─ └─ INDEX (PRINTER) . PDF	fit7850/fit7650/fit7550 プリンターのオンラインマニュアル(プリンター編)です。
└─ └─ INDEX (SOFTWARE) . PDF	fit7850/fit7650/fit7550 プリンターのオンラインマニュアル(ソフトウェア編)です。
└─ fit7450	
└─ └─ INDEX (PRINTER) . PDF	fit7450 プリンターのオンラインマニュアル(プリンター編)です。
└─ └─ INDEX (SOFTWARE) . PDF	fit7450 プリンターのオンラインマニュアル(ソフトウェア編)です。
└─ fit3X50	
└─ └─ INDEX (PRINTER) . PDF	fit3250/fit3150 プリンターのオンラインマニュアル(プリンター編)です。
└─ └─ INDEX (SOFTWARE) . PDF	fit3250/fit3150 プリンターのオンラインマニュアル(ソフトウェア編)です。



メモ



ソフトウェアのインストール

「ドットインパクトプリンター セットアップディスク」にはプリンタードライバーとプリンターユーティリティが格納されています。

インストールは、

1. プリンタードライバーのインストール
2. プリンターユーティリティのインストール

の順に行ってください。



プリンタードライバーのインストール

■ fit シリーズセットアップを使ったとき

プリンタードライバーは、セットアッププログラムを使用してインストールします。



ガイド

- ・ 上記画面が自動的に表示されないときは、本ディスクを「エクスプローラー」などで開き、一番上の階層にある「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。
- ・ 「自動再生」画面が表示されたときは、実行されるプログラムが、「SETUP.EXE」であることを確認し、[SETUP.EXE の実行]をクリックしてください。
- ・ 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたときは、[はい]または[許可]をクリックしてください。

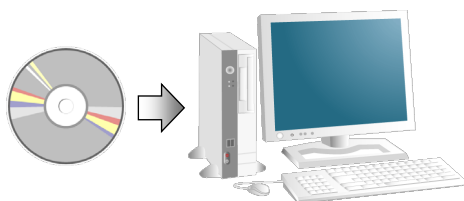
■ インストールする前に

- ・ インストールを行う際には、必ず Administrator 権限をもったアカウントでログオンしてください。
- ・ 異なる版数のプリンタードライバー、プリンターユーティリティがインストールされている場合は、アンインストール(削除)してからセットアップしてください。アンインストール(削除)方法は、「プリンタードライバーのアンインストール」(35ページ)を参照してください。
- ・ 32 ビット版 Windows オペレーティングシステムをお使いのときも、本書記載の方法でインストールしてください。
- ・ LAN 環境でプリンターをお使いになるときは、あらかじめ接続するネットワークポートを作成してから本セットアッププログラムを実行してください。ネットワークポートの作成方法は、Windows オペレーティングシステムのヘルプ、および LAN カード PR-LN1(オプション)のマニュアルを参照してください。
- ・ プリンタードライバーをインストールする前に、パラレルインターフェイスや USB インターフェイスで接続すると、プリンターの電源を入れたときやパソコンを再起動したときに、プリンタードライバーのインストールを求める画面や、「デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールされませんでした。」などのメッセージが表示される場合があります。そのときは、「こんなときは」(43ページ)を参照してください。
- ・ プリンタードライバーのインストール中に、エラーメッセージが表示されたときは、「こんなときは」(43ページ)を参照してください。
- ・ 「プリンターの追加」ウィザードを使ったプリンタードライバーのインストール方法は、CD-ROM 内の README.TXT をご覧ください。

■ プリンタードライバーのインストール

プリンタードライバーは、下記手順でインストールします。

1 「ドットインパクトプリンター セットアップディスク」をパソコンの CD または DVD ドライブにセットする



ガイド

- セットアップディスクをパソコンの CD または DVD ドライブにセットすると、「このディスクに対して行う操作を選んでください。」などのメッセージ画面が表示されます。このメッセージをクリックして表示される画面で、「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択すると、デスクトップ画面に切り替わり、セットアップディスクの一番上の階層が表示されますので、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。
このメッセージ画面はしばらくすると消えてしまいます。そのときは、「エクスプローラー」などを使用して CD または DVD ドライブを開き、一番上の階層にある「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。
- 本セットアッププログラムが自動的に表示されないときは、「エクスプローラー」などを使用して CD-ROM を開き、一番上の階層にある SETUP.EXE をダブルクリックしてください。
- セットアッププログラムを当社ホームページからダウンロードしたときは、ダウンロードデータを展開したフォルダー内の SETUP.EXE をダブルクリックしてください。
- 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたときは、[はい] または [許可] をクリックしてください。

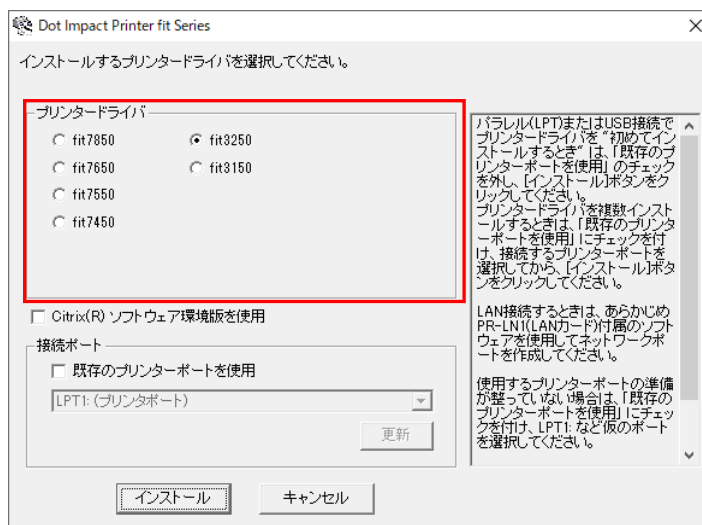
2 [プリンタードライバのインストール]をクリックする



3 「インストールするプリンタードライバを選択してください。」の画面で、使用するプリンタードライバーを選択する

パラレル、または USB 接続で、プリンタードライバーを初めてインストールするときは、手順 4 に進みます。

給紙口や用紙サイズなどプリンタードライバーを切り替えて使用するときは、手順 10 に進みます。



ガイド

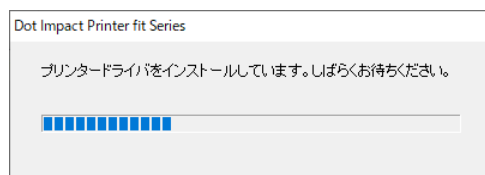
- Citrix® ソフトウェア環境版のプリンタードライバーを使用するときは、「Citrix® ソフトウェア環境版を使用」にチェックを付けます。なお、プリンターユーティリティは、Citrix® ソフトウェア環境版プリンタードライバーとの組み合わせでは動作しません。

4 [既存のプリンターポートを使用]のチェックが外れていることを確認し、[インストール]をクリックする

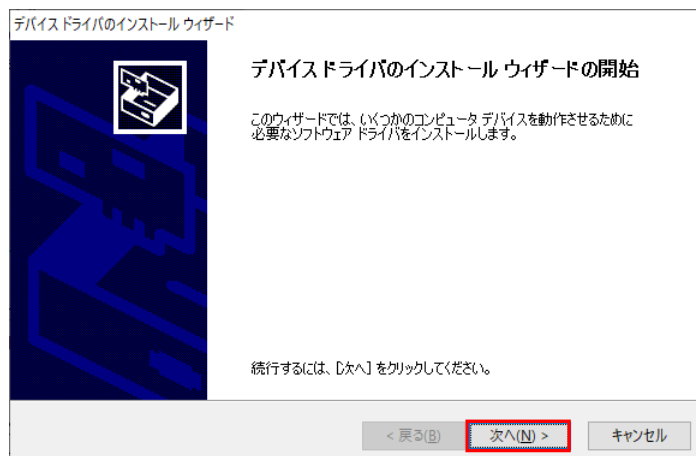


5 インストール中を示す画面が表示される

手順 6 の画面が表示されるまでお待ちください。



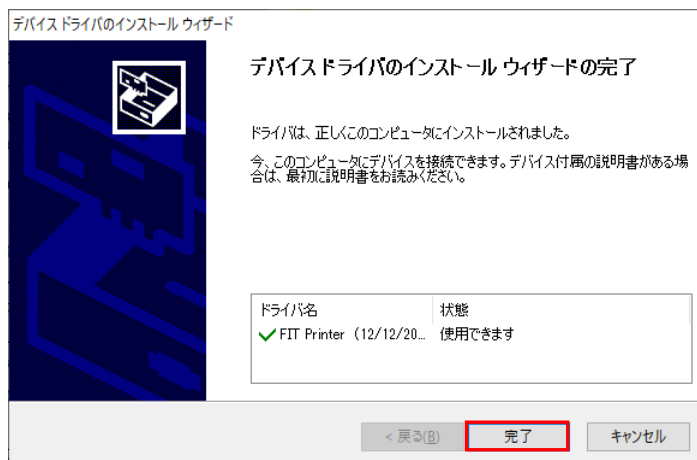
6 [次へ]をクリックする



7 インストールの確認を求める画面が表示されたら、[インストール]をクリックする

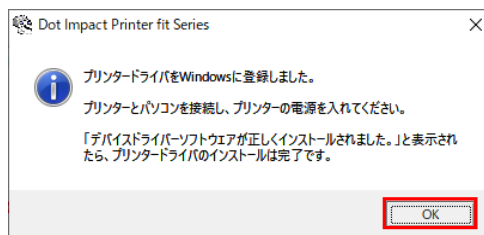


8 [完了]をクリックする



9 [OK]をクリックする

手順 17 に進みます。



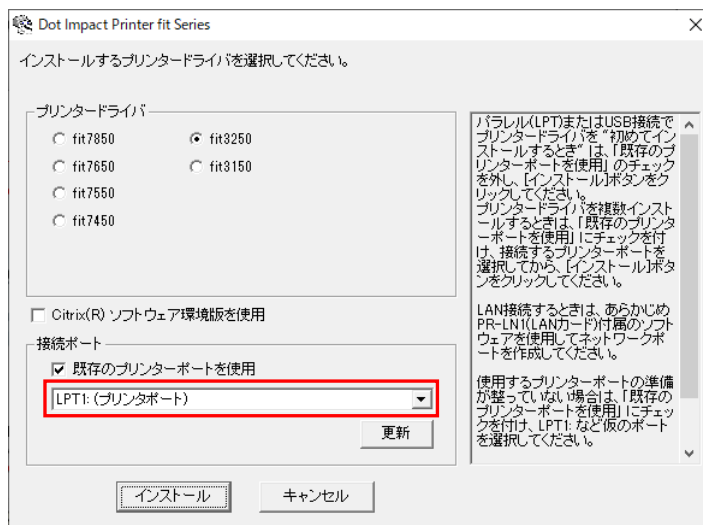
ガイド

- ・ [OK]をクリックすると、手順 2 画面に戻りますので、[終了]をクリックします。

10 [既存のプリンターポートを使用]にチェックを付ける



11 プリンターと接続するインターフェイスを、一覧から選択する

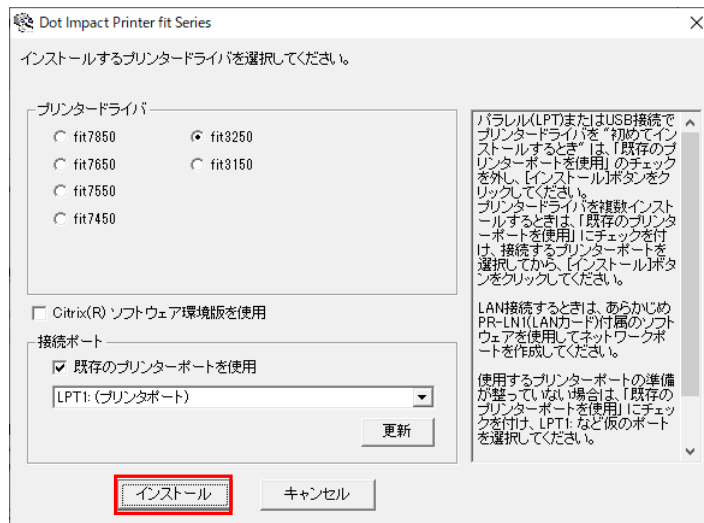


ガイド

- ▼ をクリックすると、お使いのオペレーティングシステムに登録されているプリンターと接続可能なインターフェイスが一覧表示されます。
- [更新] ボタンをクリックすると、接続ポート情報を更新します。最新のポート情報を取得するときは、本ボタンをクリックしてください。
- どのインターフェイスを使用するかは、パソコンやプリンターが備えるインターフェイスによって変わります。お使いのパソコンやプリンターに適合したインターフェイスを選択してください。

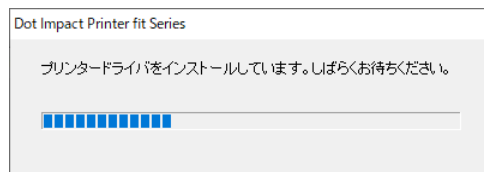
- USBポートは新しく作成されるたびに番号(USBに続く3桁の数値)が大きくなります。USB インターフェイスで接続ポートの指定に迷ったときは、一番大きな番号のポートを選択してください。プリンタードライバーインストール後、印字が行えないなどの現象が発生したときは、「こんなときは」(43ページ)を参照してください。
- 本プログラムから、LPRポートを指定してプリンタードライバーをインストールすることはできません。
LPRポートを使用して印字するときは、仮のポートを指定してプリンタードライバーをインストールしてください。インストールが終了したらプリンタードライバーのプロパティの「ポート」シートで、印字するポートの設定を変更してください。
- 使用するポートの準備が整っていないときは、仮のポートとして、LPT1: (プリンターポート)などを選択してください。

12 [インストール]をクリックする

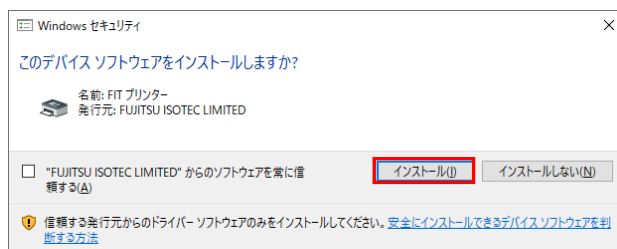


13 インストール中を示す画面が表示される

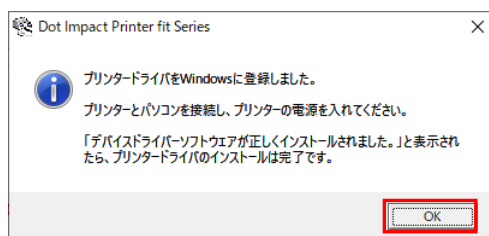
インストールが完了するまでお待ちください。



14 インストールの確認を求める画面が表示されたら、[インストール]をクリックする



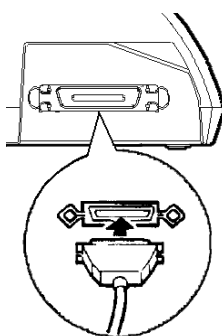
15 [OK]をクリックする



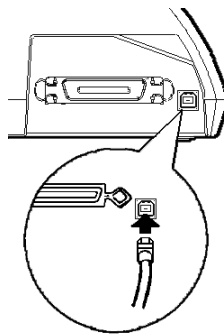
ガイド

- ・ [OK]をクリックすると、手順 2 画面に戻りますので、[終了]をクリックします。

16 プリンターとパソコンを接続する



[パラレル]



[USB]

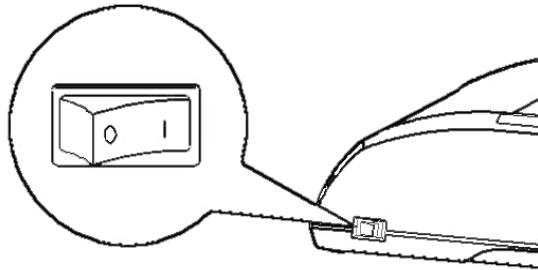


ガイド

- ・ プリンターとパソコンを接続する方法については、オンラインマニュアルの『プリンター編』「第1章 お使いになる前に」－「プリンターを設置する」－「パソコンとの接続」、または、LANカードPR-LN1(オプション)のマニュアルを参照してください。
- ・ LAN 接続のときは、手順 21 進みます。

17 プリンターの電源を入れる

トップカバーが閉じていることを確認して、プリンターの側面にある電源スイッチを（|）側に倒します。



18 インストール中を表すアイコンを確認する

プリンターアイコンが消えるまで、お待ちください。



ガイド

- ・ 上記画面が表示されないときは、パソコンを再起動してください。シャットダウン(電源切断)し、再度起動する操作でもかまいません。お使いの Windows によっては、上記画面が表示されない場合があります。
- ・ 再起動する際、編集中のファイルがあるときは、保存操作を行ってください。

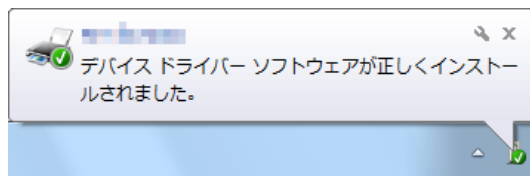
- 19** [スタート]→[Windows システムツール]→[コントロールパネル]を選択する
「コントロールパネル」が表示されたら、「デバイスとプリンターの表示」を選択する
手順 21 に進みます。



ガイド

- Windows 11 のときは、[スタート]→[すべてのアプリ]→[設定]→[Bluetoothとデバイス]→[プリンターとスキャナー]を選択します。
- Windows 8.1/Server 2012/Server 2012 R2/Server 2016 のときは、[Windows]キーを押しながら[X]キーを押し、画面左下に表示されるメニューから、[コントロールパネル]を選択します。

20 下記メッセージが表示されることを確認する



ガイド

- 上記画面が表示されないときは、パソコンを再起動してください。シャットダウン(電源切断)し、再度起動する操作でもかまいません。お使いのWindowsによっては、上記画面が表示されない場合があります。
- 再起動する際、編集中のファイルがあるときは、保存操作を行ってください。

21 インストールしたプリンターのアイコンを右クリックし、表示メニューから「プリンターのプロパティ」をクリックする



ガイド

- ・Windows11 のときは、アイコンをクリックし、「プリンターのプロパティ」をクリックする

22 プリンターがオンラインであることを確認し、[テストページの印刷]をクリックする

これでプリンタードライバのインストールは完了です。



ガイド

- 手順 11 で仮のポートを指定したときは、「ポート」シートで印字に使用するポートの設定を変更してからテストページを印字してください。
- プリンタードライバの初期値は、「給紙方法: 自動選択」, 「用紙サイズ: A4」となっていますので、A4 単票を準備の上、テストページを印字してください。
- 初期値以外の用紙を使用するときは、設定を変更した後で、テストページを印字してください。
- 正しくテストページの印字が行われなかったときは、「こんなときは」(43ページ)を参照してください。



fit プリンターユーティリティの インストール

fit ステータスマニターおよび fit リモートパネルのインストールは以下の手順で行ってください。

fit プリンターユーティリティの機能については、『ソフトウェア編』の「第3章 fit ステータスマニター」、「第4章 fit リモートパネル」を参照してください。



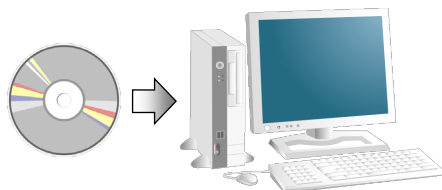
ガイド

- 本ユーティリティの対応オペレーティングシステムは、「添付ソフトウェアの動作環境 (7ページ)」を参照してください。
- FIT fit3150 または FIT fit3250 プリンタードライバーがインストールされていない場合、本ユーティリティをインストールすることはできません。必ずお使いのプリンターに合ったプリンタードライバーを先にインストールしてから、ソフトウェアのインストールを行ってください。
- 本ユーティリティをインストールするとき、「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示される場合がありますので、[許可] または [はい] をクリックしてください。
- インストールを行う際には、必ず Administrator (コンピューターの管理者) 権限を持ったアカウントでログオンしてください。

■ 初めてインストールするとき

fit プリンターユーティリティーを初めてインストールするときは、以下の手順でインストールします。

1 添付の「ドットインパクトプリンターセットアップディスク」をパソコンの CD または DVD ドライブに挿入する



ガイド

- ・ セットアップディスクをパソコンの CD または DVD ドライブにセットすると、「このディスクに対して行う操作を選んでください。」などのメッセージ画面が表示されます。このメッセージをクリックして表示される画面で、「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択すると、デスクトップ画面に切り替わり、セットアップディスクの一番上の階層が表示されますので、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。このメッセージ画面はしばらくすると消えてしまいます。そのときは、「エクスプローラー」などを使用して CD または DVD ドライブを開き、一番上の階層にある「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。
- ・ 本セットアッププログラムが自動的に表示されないときは、「エクスプローラー」などを使用して CD-ROM を開き、一番上の階層にある SETUP.EXE をダブルクリックしてください。
- ・ セットアッププログラムを当社ホームページからダウンロードしたときは、ダウンロードデータを展開したフォルダー内の SETUP.EXE をダブルクリックしてください。
- ・ 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたときは、[はい]または[許可]をクリックしてください。

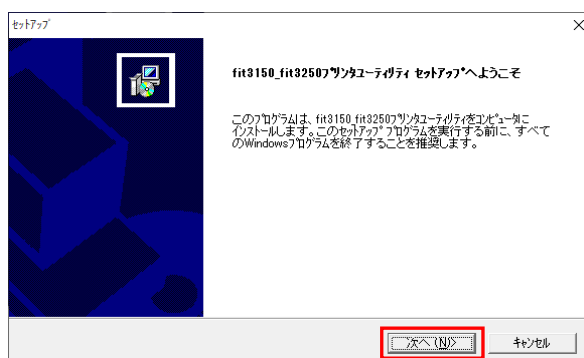
2 [プリンターユーティリティのインストール] ボタンをクリックする



3 使用するプリンターユーティリティーを選択し、[インストール] をクリックする

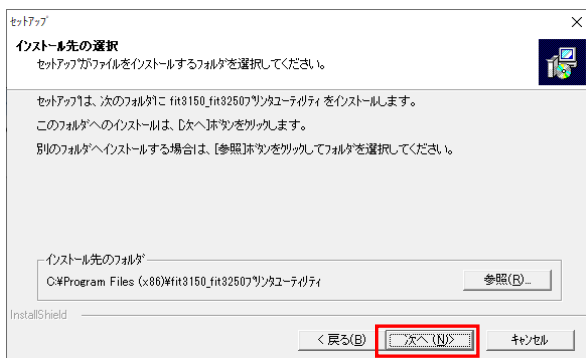


4 内容を確認し、[次へ] をクリックする



5 プログラムをインストールするフォルダーを指定する

フォルダーを指定したら、「次へ」をクリックします。

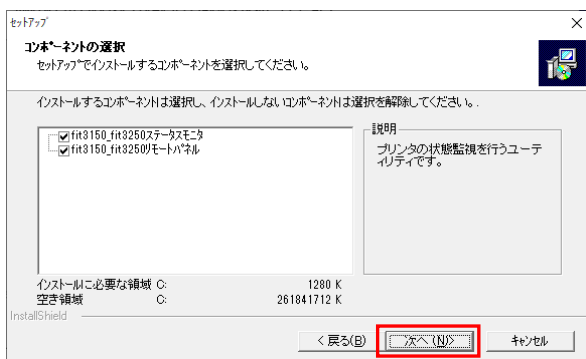


ガイド

- ・ [参照] をクリックすると、インストール先のフォルダーを変更することができます。

6 インストールするプリンターユーティリティを確認し、「次へ」をクリックする

「次へ」をクリックすると、インストールが開始されます。

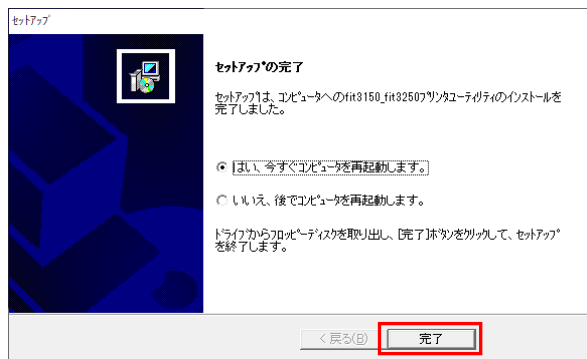


ガイド

- ・ 初期値では、全てのプリンターユーティリティがインストールされます。必要に応じ、インストールしないプリンターユーティリティのチェックを解除してください。

7 「完了」ボタンをクリックする

これで fit プリンターユーティリティ（fit ステータスマonitor、fit リモートパネル）のインストールは終了です。



ガイド

- ・「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、[完了]をクリックすると、パソコンを再起動します。編集集中のファイルがあるときは、保存操作を行ってください。
- ・セットアッププログラムは、プリンターユーティリティのセットアッププログラムを起動すると、手順 2 画面に戻ります。プリンターユーティリティのセットアップが完了したら、[終了]をクリックします。

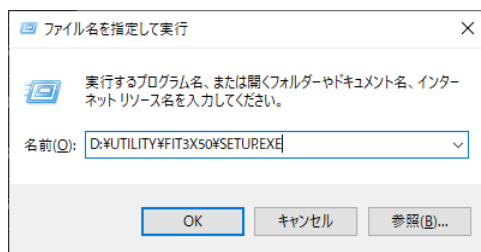


■ fit プリンターユーティリティをメンテナンスするとき

インストールされている fit プリンターユーティリティをメンテナンス（プログラムの変更・修正・削除）するときは、以下の手順で行います。

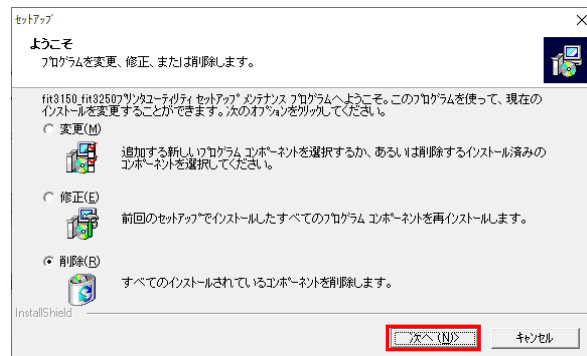
- 1 fit プリンターユーティリティ（fit ステータスマニター、fit リモートパネル）を終了する
- 2 添付の「ドットインパクトプリンターセットアップディスク」をパソコンの CD または DVD ドライブに挿入する
- 3 [Windows] と [R] キーを押し、〔ファイル名を指定して実行 (R) 〕を表示する

<名前>に「D:¥UTILITY¥FIT3X50¥SETUP.EXE」と入力するか、〔参照〕をクリックして「D:¥UTILITY¥FIT3X50¥SETUP.EXE」を選択します。入力が終わったら〔OK〕ボタンをクリックします。



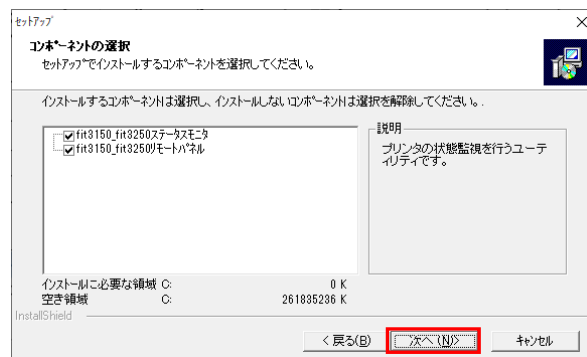
4 オプション選択する

インストール済みのfitプリンターユーティリティを変更するときは、「変更」を選択し、「次へ」をクリックします。→手順5へ進みます。
 前回と同じプログラムを再インストールするときは、「修正」を選択し、「次へ」をクリックします。fitプリンターユーティリティの再インストールが開始されます。→手順7へ進みます。
 インストールされているfitプリンターユーティリティを削除するときは、「削除」を選択し、「次へ」をクリックします。→手順6へ進みます。



5 変更するプログラムを選択して、「次へ」をクリックする

チェックを付けると、プログラムが追加されます。
 チェックを外すと、プログラムは削除されます。
 「次へ」をクリックすると、プログラムの変更が開始されます。
 →手順7へ進みます。



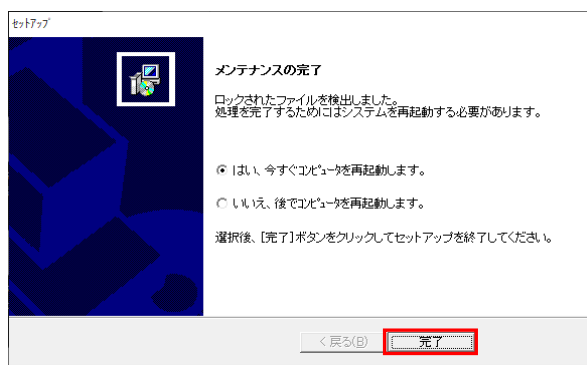
6 [OK] をクリックする

プログラムのアンインストールが開始されます。



7 [完了] をクリックする

これで fit プリンターユーティリティー (fit ステータスマニター、fit リモートパネル) のメンテナンスは終了です。





ソフトウェアのアンインストール

■ プリンタードライバーのアンインストール

プリンタードライバーのアンインストールは、以下の手順で行います。



ガイド

- ・プリンタードライバーをアンインストールするときは、プリンタードライバーが未使用であることを確認してください。印字中のときは、印字ジョブをキャンセルするか、印字が完了するまでお待ちください。

◆ Windows 10 のとき



ガイド

- ・ここでは、Windows 10 Pro の画面で説明します。
- ・[ユーザーアカウント制御]ウィンドウが表示されたときは、[はい]をクリックしてください。

1 [スタート]→[Windows システムツール]→[コントロールパネル]とクリックし、[ハードウェアとサウンド]部、または[ハードウェア]部にある[デバイスとプリンターの表示]を選択します。



ガイド

- ・Windows 11 のときは、[スタート]→[すべてのアプリ]→[設定]→[Bluetooth とデバイス]→[プリンターとスキャナー]を選択します。
- ・Windows 8.1/Server 2012/Server 2012 R2 のときは、[Windows]キーを押しながら[X]キーを押し、画面左下に表示されるメニューから、[コントロールパネル]を選択します。
[コントロールパネル]が表示されたら、[ハードウェアとサウンド]部(または、[ハードウェア]部)にある、[デバイスとプリンターの表示]を選択します。

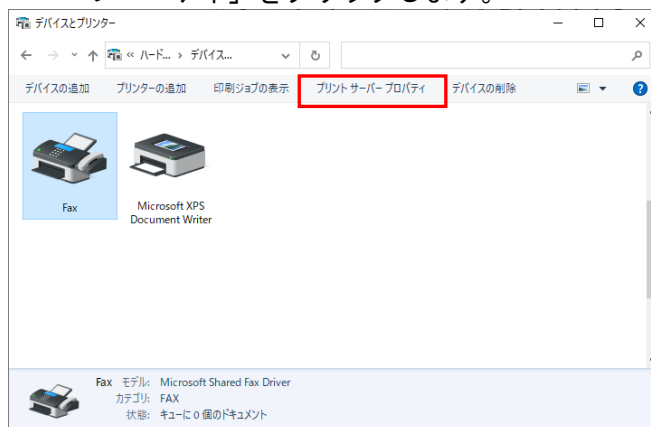
- 2 「プリンターと FAX」 部にある、削除するプリンターのアイコンを右クリックし、表示メニューから「デバイスの削除」をクリックする
※ Windows 11 の場合、プリンターアイコンをクリックし、「削除」をクリックします。



- 3 「はい」 をクリックする



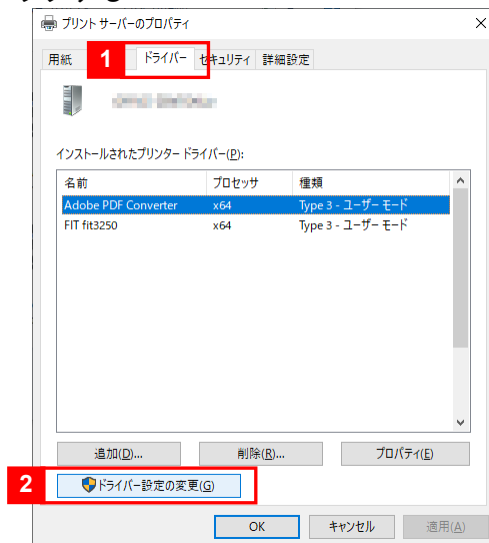
- 4 「Fax」や「Microsoft XPS Document Writer」などインストールされているプリンターをクリックしてから、「プリントサーバーのプロパティ」をクリックする
※ Windows 11 の場合、プリンターフォルダー下の「プリントサーバープロパティ」をクリックします。



ガイド

- ・お使いの環境によっては、メニューが集約されている場合があります。>> をクリックすると表示されます。

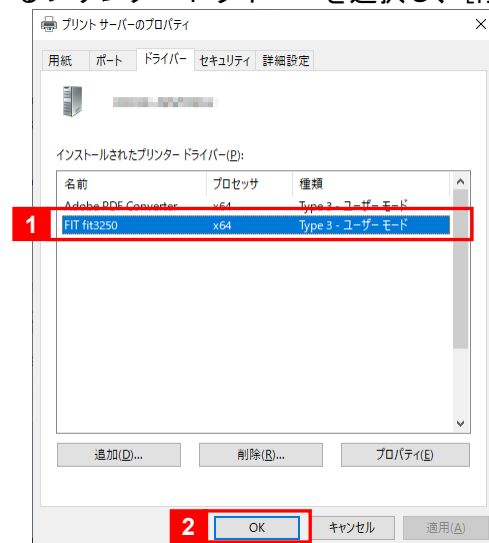
5 「ドライバー」シートに移動して、[ドライバー設定の変更]をクリックする



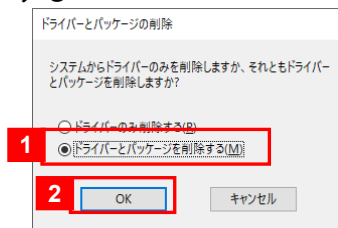
ガイド

- ・お使いの環境によっては、[ドライバー設定の変更]ボタンが表示されない場合があります。次の手順に進みます。

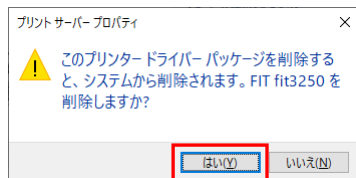
6 「インストールされたプリンタードライバー」の一覧から、削除するプリンタードライバーを選択し、[削除]をクリックする



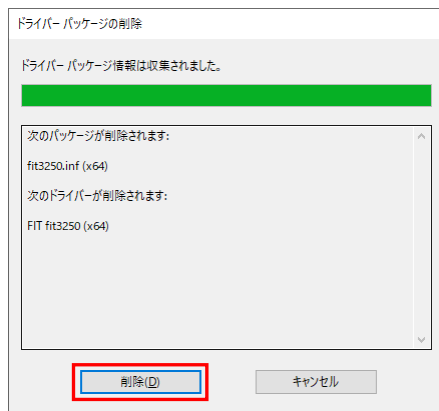
7 「ドライバーとパッケージを削除する」を選択し、[OK]をクリックする



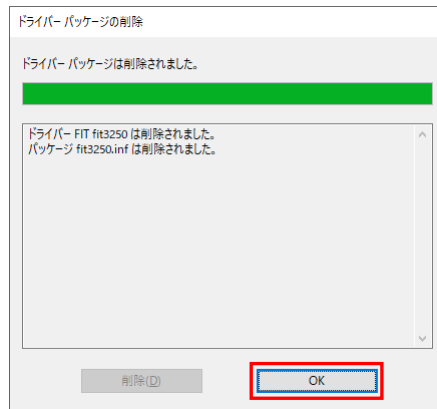
8 [はい]をクリックする



9 [削除]をクリックする



10 [OK]をクリックする

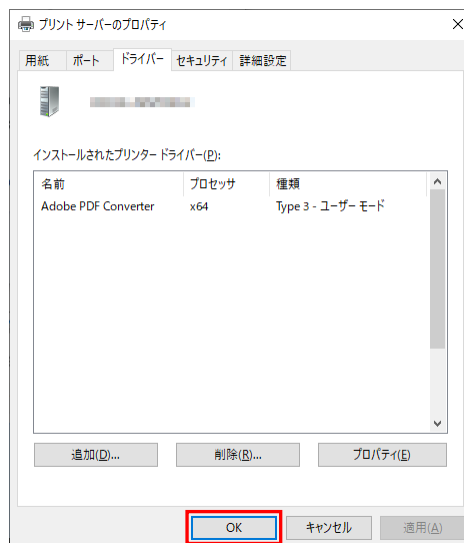


ガイド

- ・「指定されたプリンタードライバーは現在、使用中です。」と表示されたときは、パソコンを再起動して、再度プリンタードライバーの削除を行ってください。

11 [閉じる]をクリックし、「プリントサーバーのプロパティ」を閉じる

これでプリンタードライバーのアンインストール(削除)は完了です。
プリンターの電源を切って、パソコンを再起動します。



■ プリンターユーティリティのアンインストール

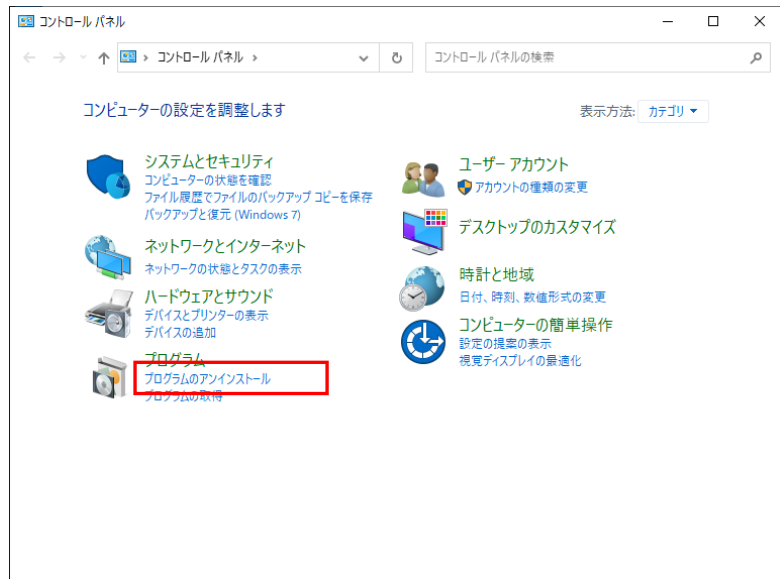
プリンターユーティリティのアンインストールは、以下の手順で行います。



ガイド

- ・プリンタードライバーをアンインストールするときは、プリンターユーティリティを全て終了してください。
- ・[ユーザーアカウント制御]ウィンドウが表示されたときは、[はい]または[続行]をクリックしてください。

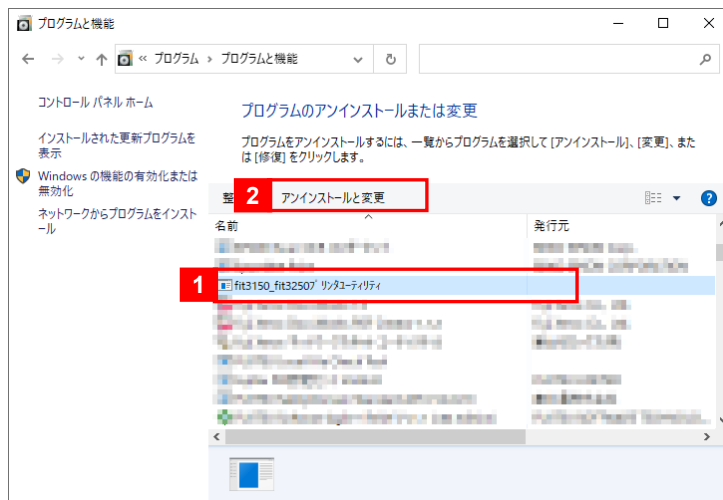
1 [コントロールパネル]→「プログラムのアンインストールを選択する



ガイド

- ・Windows 11 では、スタート → すべてのアプリ → [Windows ツール] → [コントロールパネル]を選択します。
- ・その他の Windows オペレーティングシステムでは、[スタート] → [Windows システムツール] → [コントロールパネル]を選択するか、[Windows]キーを押しながら[X]キーを押し、画面左下に表示されるメニューから、[コントロールパネル]を選択します。[コントロールパネル]が表示されたら、[プログラム]部にある、[プログラムのアンインストール]を選択します。

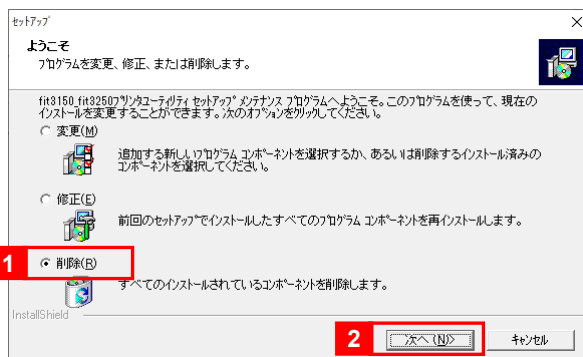
2 「fit3150_3250 プリンタユーティリティ」を選択し、[アンインストールと変更]をクリックする



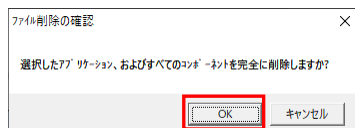
ガイド

- ・「アンインストールと変更」は、お使いのオペレーティングシステムによっては、「変更と削除」と表示されます。

3 [削除]選択し、[次へ]をクリックする

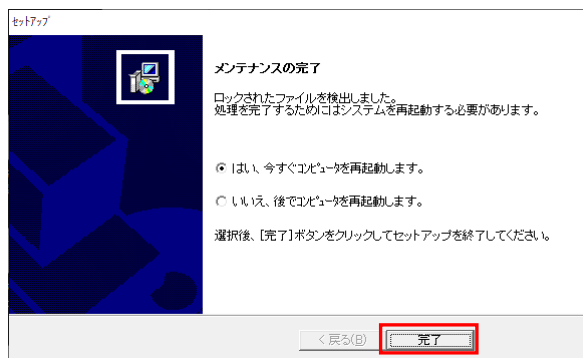


4 確認画面が表示されたら、[OK]をクリックする



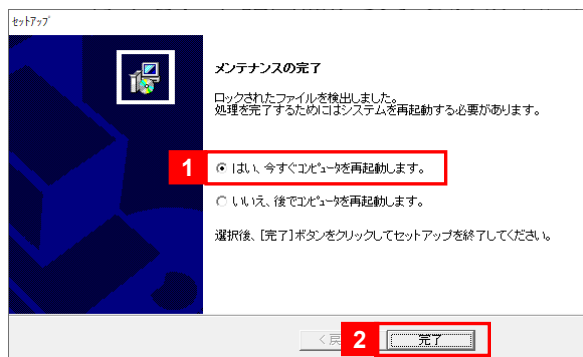
5 [完了]をクリックする

これで、プリンターユーティリティーのアンインストール(削除)は完了です。



ガイド

- ・プリンターユーティリティー実行状態で、アンインストールを行うと、下記画面が表示されます。
「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、[完了]をクリックします。[完了]をクリックすると、パソコンを再起動します。
編集集中のファイルがあるときは、[完了]をクリックする前に、保存操作を行ってください。





こんなときは

■ テストページが印字されないとき

テストページの印字が行えないときは、以下の確認を行ってください。

○プリンターの状態とプリンターケーブルの接続を確認する

- ・プリンターの電源が入っていますか。
- ・パラレルケーブル/USB ケーブル/LAN ケーブルは、正しく接続されていますか。
- ・プリンターがエラー状態になっていませんか。

○プリンタードライバーの設定を確認する

- ・ポートの設定は正しいか、「プリンターのプロパティ」の「ポート」シートで、プリンターポートを確認します。
- ・プリンタードライバーが、「停止中」、「一時停止」、または「オフラインで使用する」と表示されていませんか。
下記方法で、プリンタードライバーの状態を確認します。

1. プリンターフォルダーを開きます。
 - Windows 11 のとき
[スタート]→[すべてのアプリ]→[設定]→[Bluetooth とデバイス]→[プリンターとスキャナー]を選択します。
 - Windows 10 他 のとき
[スタート]→[Windows システムツール]→[コントロールパネル]を選択するか、[Windows]キーを押しながら[X]キーを押し、画面左下に表示されるメニューから、[コントロールパネル]を選択します。[コントロールパネル]が表示されたら、[ハードウェアとサウンド]部(または、[ハードウェア]部)にある、[デバイスとプリンターの表示]を選択します。
2. エラーが発生しているプリンターのアイコンを、ダブルクリックします。
3. 表示されたウィンドウや状態に、[停止中]、[一時停止]、または[オフラインで使用する]と表示されていないか確認します。
 - [停止中]、[一時停止]と表示されているとき
「プリンター」メニュー、および「ドキュメント」メニューの、「一時停止」をクリックして解除します。
 - [オフラインで使用する]と表示されているとき
「プリンター」メニューの、「プリンターをオフラインで使用する」をクリックして解除します。

■ USB インターフェイス接続のとき

お使いの環境によっては、選択した USB ポートとプリンターが接続されている USB ポートが異なる場合があります。

下記手順でプリンターポートを変更してください。

変更し終わったら、テストページの印字で確認してください。

- ・ポートの設定は正しいか、「プリンターのプロパティ」の「ポート」シートで、プリンターポートを確認します。
 1. プリンターフォルダーを開きます。
 - Windows 11 のとき
[スタート]→[すべてのアプリ]→[設定]→[Bluetooth とデバイス]→[プリンターとスキャナー]を選択します。
 - Windows 10 他 のとき
[スタート]→[Windows システムツール]→[コントロールパネル]を選択するか、[Windows]キーを押しながら[X]キーを押し、画面左下に表示されるメニューから、[コントロールパネル]を選択します。[コントロールパネル]が表示されたら、[ハードウェアとサウンド]部(または、[ハードウェア]部)にある、[デバイスとプリンターの表示]を選択します。
 2. お使いのプリンターのアイコンを右クリックし、表示メニューから「プリンターのプロパティ」を選択します。
 - Windows 11 のとき
プリンターのアイコンをクリックし、表示メニューから「プリンターのプロパティ」を選択します。
 3. プロパティが表示されたら、「ポート」シートをクリックします。
 4. 「印刷するポート」一覧で、プリンターポートを変更します。
USB ポートは、「USB XXX」(XXX は、001 など 3 桁の数値)で表されています。テストページの印字が行えなかった接続先ポートが「USB001」だったときは、「USB002」などに変更してください。
 5. [適用]をクリックします。
 6. プリンター電源を OFF → ON します。
 7. 「全般」シートをクリックし、[テストページの印刷]をクリックします。

■ プリンタードライバインストール前に、プリンターとパソコンを接続したとき

プリンタードライバをインストールする前に、プリンターとパソコンを接続したときは、下記方法でリカバリーしてください。



ガイド

- ・ エラーメッセージは表示されません。「デバイスとプリンター」フォルダーを開いて確認してください。
- ・ [ユーザーアカウント制御] ウィンドウに「次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか？」と表示された場合は、[はい]または[続行]をクリックします。

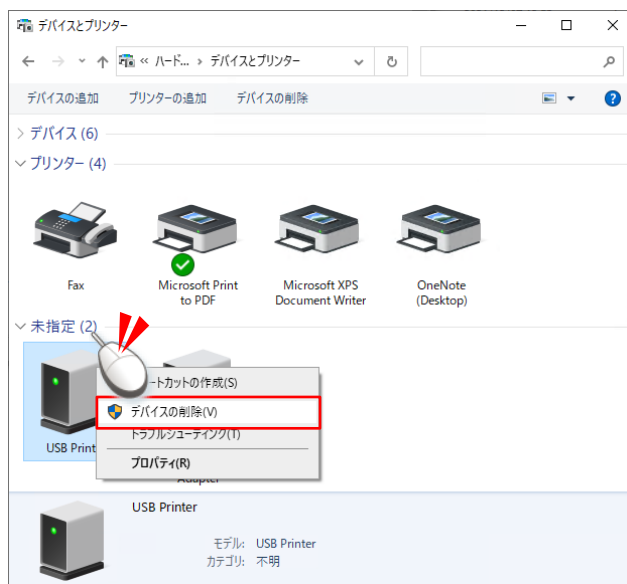
1 プリンターフォルダーを開く



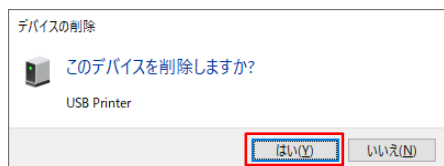
ガイド

- ・ Windows 11 のときは、[スタート]→[すべてのアプリ]→[設定]→[Bluetoothとデバイス]→[プリンターとスキャナー]を選択します。
- ・ Windows 10 他のはときは、[スタート]→[Windows システムツール]→[コントロールパネル]を選択するか、[Windows]キーを押しながら[X]キーを押し、画面左下に表示されるメニューから、[コントロールパネル]を選択します。
[コントロールパネル]が表示されたら、[ハードウェアとサウンド]部(または、[ハードウェア]部)にある、[デバイスとプリンターの表示]を選択します。

- 2 「USB Printer」と表示されているアイコンを右クリックし、表示メニューから「デバイスの削除」を選択する
 ※ Windows 11 の場合、アイコンをクリックし、「削除」を選択します。

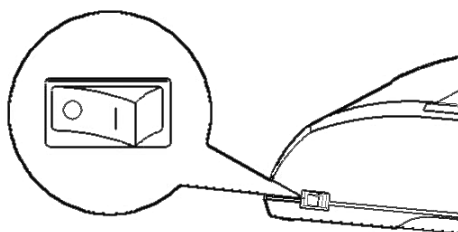


- 3 確認画面が表示されたら、[OK]をクリックする



- 4 プリンターの電源スイッチを ○ 側に倒し、プリンターの電源を切る

これで、プリンタードライバーをインストールする前に、プリンターとパソコンを接続したときのリカバリーは完了です。
 「プリンタードライバーのインストール」(14ページ)の手順で、プリンタードライバーをインストールします。



■ Windows をアップグレードするとき

現在お使いの Windows オペレーティングシステムを、異なる Windows オペレーティングシステムへアップグレードまたはダウングレードするときは、プリンタードライバー、PR-LN4S 設定ツール、および fit プリンターユーティリティを削除してからアップグレードまたはダウングレードしてください。



アップグレードまたはダウングレード終了後、再度プリンタードライバーおよび fit プリンターユーティリティをセットアップしてください。

プリンタードライバーおよび fit プリンターユーティリティがインストールされた状態で Windows のアップグレードやダウングレードを行うと、アップグレードまたはダウングレード前のプリンタードライバーや fit プリンターユーティリティが登録されたままとなり、正しい印字が行えない、fit プリンターユーティリティが提供している機能が使用できないなどの現象が発生する場合があります。


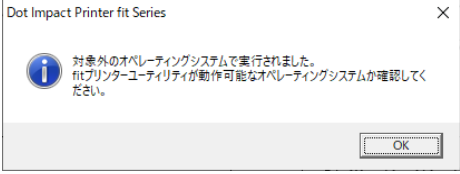

■ セットアップ時のトラブルシューティング

本セットアッププログラムが表示するエラーメッセージと、その対処方法について説明します。

操作中にエラーメッセージが表示されたら、下記方法でリカバリーしてください。

エラーメッセージ	原因と対処方法	
	原因	<ul style="list-style-type: none"> 本セットアッププログラムを複数起動しました。
	対処方法	<ul style="list-style-type: none"> 複数起動されているセットアッププログラムを終了します。
	原因	<ul style="list-style-type: none"> フォルダーパスが既定の文字数を超過しています。
	対処方法	<ul style="list-style-type: none"> セットアッププログラムまでのフォルダーパスを、100文字以内の場所に移動します。フォルダーパスを変更したら、再度セットアッププログラムを実行します。

エラーメッセージ	原因と対処方法	
	原因	<ul style="list-style-type: none"> ・セットアッププログラムへのフォルダーパスに、“@”使用されています。
	原因	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンタードライバーのインストールを中断しました。 ・プリンタードライバーインストール中に確認を求める画面で、[インストールしない]、または[→ このドライバーソフトウェアをインストールしない]をクリックしました。
	原因	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンタードライバーのインストールに必要なファイルに誤りがあります。 <ol style="list-style-type: none"> (1) セットアッププログラムのフォルダーパスに環境依存文字 (Unicode) が使用されています。 (2) プリンタードライバーファイルが不足している可能性があります。 (3) プリンタードライバーファイルが壊れている可能性があります。
	対処方法	<ul style="list-style-type: none"> ・セットアッププログラムのフォルダーパスを、環境依存文字 (Unicode) を含まないパスに変更します。フォルダーパスを変更したら、再度セットアッププログラムを実行します。 ・インターネットの当社「製品情報ページ」から、プリンタードライバーを入手します。 URL: https://www.fujitsu.com/jp/group/fit/products/printers/downloads/index.html (上記 URL は、本書作成時の URL です)

エラーメッセージ	原因と対処方法	
	原因	<ul style="list-style-type: none"> ・システムエラーが発生しました。
	対処方法	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンを再起動し、再度セットアッププログラムを実行します。
	原因	<ul style="list-style-type: none"> ・本セットアッププログラムを、対象外のオペレーティングシステムで実行し、[プリンターユーティリティのインストール]を選択しました。
	対処方法	<ul style="list-style-type: none"> ・セットアッププログラムを起動したオペレーティングシステムを確認します。本セットアッププログラムを使用してプリンターユーティリティをインストールするには、Windows 8.1 以降の Windows オペレーティングシステムが必要です。その他の Windows オペレーティングシステムでは使用できません。
	原因	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンターユーティリティは既にインストールされています。
	対処方法	<ul style="list-style-type: none"> ・[終了]をクリックし、セットアッププログラムを終了します。 ・インストールされているプリンターユーティリティを削除(アンインストール)します。 ・削除し終わったら、再度セットアッププログラムを実行し、[プリンターユーティリティのインストール]をクリックします。



第 2 章

プリンタードライバーの設定

この章では、プリンタードライバーの設定方法や設定項目について説明します。

プリンタードライバーの設定	52
印字可能領域	61
印刷の向き	66
ページの順序	66
シートごとのページ数	66
給紙方法	67
部数・部単位	68
印刷品質	68
濃淡	68
ユーザー定義サイズ用紙の作成方法	69



プリンタードライバーの設定

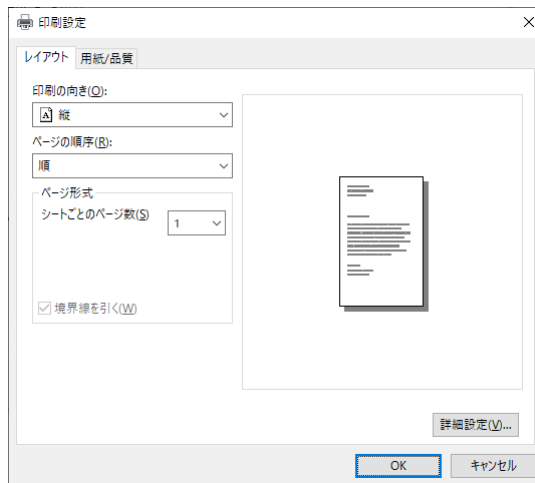
ここでは、プリンタードライバーの設定画面について説明します。
プリンタードライバーの設定は、「印刷」、「印刷設定」、「プリンターのプロパティ」で行います。
各プロパティで、設定できる項目が変わりますので、ご注意ください。



ガイド

- ・アプリケーションソフトによっては、データ保存時に印字に関する設定(プリンタードライバーの設定を含む)を保存します。
このため、アプリケーションソフト側から変更するまで、保存してある設定値で印字されることがあります。また、アプリケーション側で用紙サイズなどを設定できるものもあります。
* アプリケーションソフトによっては、〔全般〕タブが表示されないことがあります。
- ・ここでは、Windows 10 で、FIT fit3250 プリンタードライバーの画面を例に説明しています。異なるモデルをお使いの時は、お使いのモデルに読み替えてください。

◆ アプリケーションからの設定画面（印刷）



各アプリケーションソフトでのプリンターの設定項目から表示するプリンターのプロパティです。
印字時に用紙サイズや解像度などの印字に関する設定が行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

プリンター設定のプロパティを表示する方法、またはプロパティの設定を変更する方法は、アプリケーションソフトごとに異なります。
ここでは、ワードパッドで印刷設定を変更する方法を例に説明します。

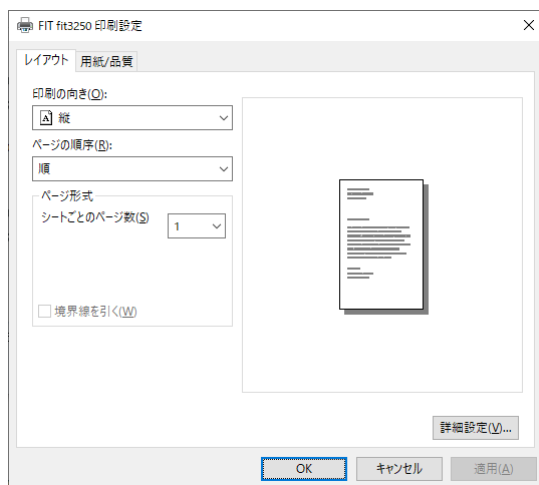
- 1 ワードパッドのアプリケーションメニューから、〔印刷〕を選択する
- 2 印刷画面が表示されたら、設定を変更したいプリンターを選択し〔詳細設定〕を選択する
- 3 目的の項目を含むタブ、または〔詳細設定〕ボタンをクリックし、設定を変更する

〔OK〕をクリックすると変更した設定が保存されます。〔キャンセル〕をクリックすると、変更した設定を保存しないで「印刷設定」ウィンドウを終了します。

- 4 〔OK〕をクリックし、〔印刷設定〕ウィンドウを閉じる

〔OK〕をクリックすると変更した設定が保存されます。
〔キャンセル〕をクリックすると、変更した設定を保存しないで「印刷設定」ウィンドウを終了します。

◆ 【スタート】からの設定画面（印刷設定）



用紙サイズや解像度などの印字に関する既定値を設定します。
アプリケーションソフトで用紙やプリンターの設定を行わない場合は、
この設定値で印字します。

【設定画面の表示と設定の変更】

1 【プリンター】フォルダーを開く

2 FIT fit3250 プリンターのアイコンを右クリックし、【印刷設定】を選択する

3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

用紙サイズ、出力部数、印刷品質、オプション機能などに関する詳細な設定を行う場合は、【詳細設定】をクリックし、設定を変更します。
【OK】をクリックすると、変更した設定を保存して「印刷設定」ダイアログボックスを終了します。

【キャンセル】をクリックすると、変更した設定を保存しないで「印刷設定」ダイアログボックスを終了します。

【適用】をクリックすると、変更した設定を保存します。このときダイアログボックスを開いたままです。



ガイド

- ・ 変更した設定を以前の設定に戻すには以下の方法があります。
 - (1) 「レイアウト」「用紙/品質」タブの場合、設定を変更した後、変更した項目で右クリックして【変更したオプションを元に戻す】ボタンを表示し、クリックします。
 - (2) 【詳細設定】の場合、「FIT fit3250 詳細なドキュメントの設定」を右クリックして【変更したオプションを元に戻す】ボタンを表示し、クリックします。
- ・ 設定内容に変更があった場合のみ、【適用】ボタンが有効になります。

◆ プリンターのプロパティ



デバイスの設定やポートの選択などが行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

- 1 「スタート」から、「デバイスとプリンター」の順に選択する
- 2 FIT fit3250 プリンターのアイコンを右クリックし、「プリンターのプロパティ」を選択する
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

〔OK〕をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了します。

〔キャンセル〕をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロパティを終了します。

〔適用〕をクリックすると、変更した設定を保存します。このときプロパティは開いたままです。



ガイド

- ・ 変更した設定を以前の設定に戻すには以下の方法があります。
 - (1) 設定を変更した後、「デバイスの設定」タブの「FIT fit3250 デバイスの設定」を右クリックします。「変更したオプションを元に戻す」ボタンが表示されますので、クリックします。（「デバイスの設定」タブのみ有効）
- ・ 設定内容に変更があった場合のみ、「適用」ボタンが有効になります。

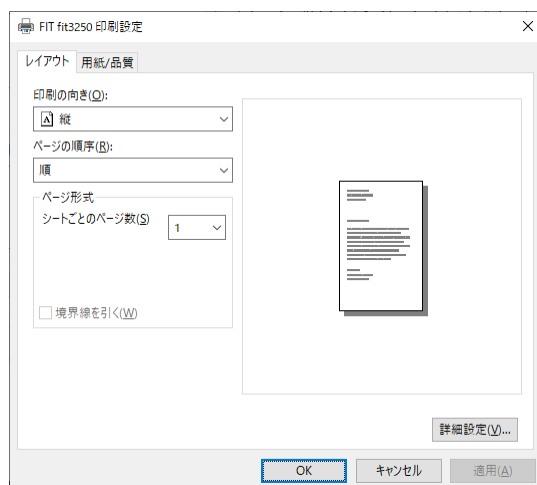
◆ ダイアログ一覧



ガイド

- ・本書では、プリンタードライバーが提供する機能についてのみ記載しています。
〔全般〕，〔共有〕，〔ポート〕，〔詳細設定〕，〔色の管理〕，〔セキュリティ〕タブの内容については、Windows オペレーティングシステムの取扱説明書、またはヘルプを参照願います。
- ・（注 1）とあるダイアログは「印刷」または「印刷設定」ダイアログボックスで表示されます。
（注 2）とあるダイアログは「プリンターのプロパティ」ダイアログボックスで表示されます。

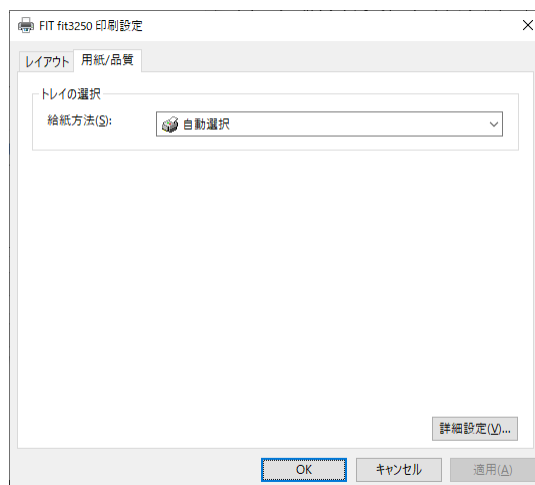
〔レイアウト〕（注 1）



印字の向き、ページの順序、シートごとのページ数など、レイアウトに関する設定などを行います。

設定項目	内 容
印刷の向き	印字の向きを指定します。
ページの順序	印字するページの順序を指定します。
シートごとのページ数	1 枚の用紙に何ページ分印字するのかを指定します。
境界線を引く	シートごとのページ数で、複数ページを割り付けたときにページ境界線を引くかを指定します。

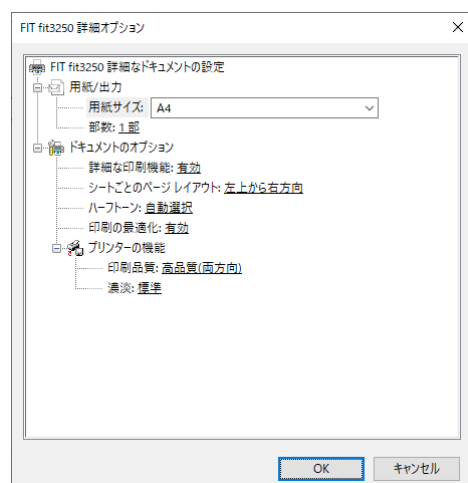
〔用紙/品質〕（注1）



給紙方法の設定を行います。

設定項目	内 容
給紙方法	用紙の給紙方法を選択します。 <ul style="list-style-type: none">「自動選択」のまま印字すると、〔デバイスの設定〕タブで、同じサイズ of 用紙が割り当てられている給紙方法で印字します。同じ用紙サイズがどの給紙方法にも割り当てられていない場合は、手差しで印字します。給紙方法については、「給紙方法」（67ページ）を参照してください。

〔詳細〕（注1）



次の項目の設定が行えます。

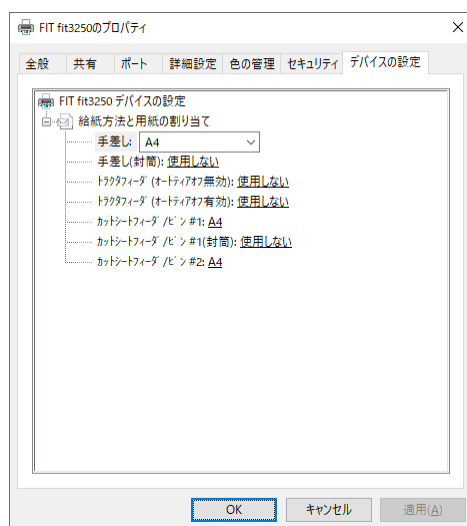
設定項目		設定内容
用紙/出力	用紙サイズ	用紙サイズを選択します。
	部数	部数を設定します。
	ドキュメントのオプション	印刷機能の設定を有効にするかしないかを設定します。 有効：〔ページの順序〕〔シートごとのページ数〕および〔部数〕の設定が有効になります。 無効：〔ページの順序〕〔シートごとのページ数〕および〔部数〕の設定が無効になります。
	シートごとのページレイアウト	〔レイアウト〕タブの〔シートごとのページ数〕で[1]以外を選択した時のページ割付け方法を選択します。
	ハーフトーン	ハーフトーンの種類を設定します。 プリンターによって最適な品質を決定するには「自動選択」を選択します。
	印刷の最適化	印刷の最適化を有効にするかしないかを設定します。印字結果が正しくないときは、この機能を「無効」にすることができます。

設定項目			設定内容
ドキュメントのオプション	プリンターの機能	印刷品質 (注 1)	印字品質および印字方向の設定をします。 ・高品質 (両方向) : 高品質モードで両方向印字を行います。 ・高品質 (片方向) : 高品質モードで片方向印字を行います。 ・高速 (両方向) : 高速モードで両方向印字を行います。 ・高速 (片方向) : 高速モードで片方向印字を行います。
		濃淡	印字圧の設定をします。 ・標準 : 標準の印字圧で印字します。 ・高複写 (注 2) : 高複写の印字圧で印字します。

注1) プリンタードライバーのプロパティによる印字方向指定は、プリンターの印字方向設定が「両方向」に設定されているときのみ有効になります。プリンターの印字方向が「片方向」に設定されているときは、プリンタードライバーのプロパティ設定にかかわらず「片方向印字」となります。

注2) 「高複写」は、複写紙の印字能力を上げるときに使用します。「高複写」に設定すると、印字速度は遅くなります。

〔デバイスの設定〕（注2）



給紙方法と用紙の割り当ての設定を行います。

設定項目	内 容
給紙方法と 用紙の割り当て	<p>給紙方法に対して、用紙を割り当てます。</p> <p>給紙方法で「自動選択」を指定し、同一サイズ of 用紙を複数の給紙方法に割り当てられているとき、およびどの給紙口にもわりあてられていないときは、「手差し」＞「トラクターフィーダ」＞「カットシートフィーダ」の順に優先度が高くなります。</p> <p>デバイスの設定で割り当てた給紙方法と用紙サイズが印字設定プロパティの用紙サイズおよび給紙方法の設定と一致しないときは、印字中に給紙口が切り替わったり、行ずれや印字切れが発生することがあります。</p> <p>本設定を必ず行い、印刷設定プロパティの設定を一致させてください。</p>



印字可能領域

このプリンタードライバーで利用できる用紙サイズおよび印字範囲は、次のようになっています。

◆ 用紙サイズ

単位：mm

用紙	FIT fit3150				FIT fit3250			
	縦 (ポートレート)		横 (ランドスケープ)		縦 (ポートレート)		横 (ランドスケープ)	
	幅	長さ	幅	長さ	幅	長さ	幅	長さ
A3	—	—	—	—	297.00	420.00	420.00	297.00
A4	210.00	297.00	—	—	210.00	297.00	297.00	210.00
A5	148.00	210.00	210.00	148.00	148.00	210.00	210.00	148.00
A6	105.00	148.00	148.00	105.00	105.00	148.00	148.00	105.00
B4(JIS)	257.00	364.00	—	—	257.00	364.00	364.00	257.00
B5(JIS)	182.00	257.00	257.00	182.00	182.00	257.00	257.00	182.00
レター	215.90	279.40	279.40	215.90	215.90	279.40	279.40	215.90
リーガル	215.90	355.60	355.60	215.90	215.90	355.60	355.60	215.90
はがき	100.00	148.00	148.00	100.00	100.00	148.00	148.00	100.00
往復はがき横	—	—	148.00	200.00	—	—	148.00	200.00
封筒 長形 4 号横	—	—	205.00	90.00	—	—	205.00	90.00
封筒 長形 3 号横	—	—	235.00	120.00	—	—	235.00	120.00
封筒 洋形 2 号横	—	—	162.00	114.00	—	—	162.00	114.00
封筒 US10 横	—	—	239.00	105.00	—	—	239.00	105.00
封筒 German Type 横	—	—	220.00	111.00	—	—	220.00	111.00
10×11inch 連続紙	254.00	279.40	—	—	254.00	279.40	—	—
12×11inch 連続紙	—	—	—	—	304.80	279.40	—	—
15×11inch 連続紙	—	—	—	—	381.00	279.40	—	—
縦 2.5inch 連続紙	254.00	63.50	—	—	381.00	63.50	—	—
縦 3inch 連続紙	254.00	76.20	—	—	381.00	76.20	—	—
縦 4inch 連続紙	254.00	101.60	—	—	381.00	101.60	—	—
縦 4.5inch 連続紙	254.00	114.30	—	—	381.00	114.30	—	—
縦 5inch 連続紙	254.00	127.00	—	—	381.00	127.00	—	—
縦 6inch 連続紙	254.00	152.40	—	—	381.00	152.40	—	—
縦 7inch 連続紙	254.00	177.80	—	—	381.00	177.80	—	—
縦 8inch 連続紙	254.00	203.20	—	—	381.00	203.20	—	—
縦 9inch 連続紙	254.00	228.60	—	—	381.00	228.60	—	—
縦 10inch 連続紙	254.00	254.00	—	—	381.00	254.00	—	—
縦 10.5inch 連続紙	254.00	266.70	—	—	381.00	266.70	—	—
縦 11inch 連続紙	254.00	279.40	—	—	381.00	279.40	—	—
縦 11.5inch 連続紙	254.00	292.10	—	—	381.00	292.10	—	—
縦 12inch 連続紙	254.00	304.80	—	—	381.00	304.80	—	—
縦 13inch 連続紙	254.00	330.20	—	—	381.00	330.20	—	—
縦 14inch 連続紙	254.00	355.60	—	—	381.00	355.60	—	—

用紙	FIT fit3150				FIT fit3250			
	縦 (ポートレート)		横 (ランドスケープ)		縦 (ポートレート)		横 (ランドスケープ)	
	幅	長さ	幅	長さ	幅	長さ	幅	長さ
ターンアラウンド1型	—	—	—	—	304.80	127.00	—	—
ターンアラウンド2型	—	—	—	—	304.80	127.00	—	—
ターンアラウンド3型	—	—	—	—	304.80	152.40	—	—
ターンアラウンド4型	—	—	—	—	304.80	254.00	—	—
チェーンストアタイプ用(No なし)	—	—	—	—	254.00	127.00	—	—
チェーンストアタイプ用(No あり)	—	—	—	—	254.00	127.00	—	—
チェーンストアタイプ用1型(No なし)	—	—	—	—	279.40	127.00	—	—
チェーンストアタイプ用1型(No あり)	—	—	—	—	279.40	127.00	—	—
チェーンストア OCR 用(No なし)	—	—	—	—	254.00	127.00	—	—
チェーンストア OCR 用(No あり)	—	—	—	—	254.00	127.00	—	—
チェーンストア OCR 用1型	—	—	—	—	304.80	127.00	—	—
チェーンストア OCR 用2型	—	—	—	—	304.80	127.00	—	—
菓子統一伝票(新)	—	—	—	—	304.80	127.00	—	—
菓子統一伝票(旧)	—	—	—	—	279.40	127.00	—	—
家電業界統一伝票 E 様式(新)	—	—	—	—	254.00	127.00	—	—
家電業界統一伝票 E 様式(旧)	—	—	—	—	254.00	127.00	—	—
百貨店統一伝票タイプ用買取	—	—	—	—	254.00	127.00	—	—
百貨店統一伝票タイプ用買取(旧)	—	—	—	—	279.40	127.00	—	—
百貨店統一伝票タイプ用委託	—	—	—	—	254.00	127.00	—	—
百貨店統一伝票タイプ用2型	—	—	—	—	304.80	152.40	—	—
業際統一伝票	—	—	—	—	304.80	127.00	—	—
文具統一伝票	—	—	—	—	281.94	127.00	—	—
ユーザー定義サイズ (注1)	101.60 ～ 266.70	70.00 ～ 364.00	—	—	101.60 ～ 420.00	70.00 ～ 420.00	—	—

注1) 「はがき」は、郵便はがき（公社製(官製)はがき）です。

注2) ユーザー定義ファイルのデフォルト値は、用紙幅が 101.60mm、用紙長が 70.00mm です。ユーザー定義サイズ用紙はプリンターフォルダーを開いて、[ファイル]メニューの[サーバーのプロパティ]または[プリントサーバーのプロパティ]で作成します。

注3) 「縦 n inch 連続紙」には、桁数を表す文字が付加されています。

**ガイド**

ユーザー定義サイズ用紙について

- 用紙幅はプリンターにセットできる用紙の最大幅設定できますが、印字可能範囲内で使用してください。最大印字可能範囲を越えると、正しく印字されない場合があります。最大幅、最大印字可能範囲については、下表の通りです。

	最大幅	最大印字可能範囲
fit3150	約 266.7mm	203.2mm
fit3250	約 420.0mm	345.5mm

- ユーザー定義サイズ用紙を使用する場合、Windows オペレーティングシステムの演算誤差により用紙送りの累積で印字ずれが発生する場合があります。
その場合は、ユーザー定義サイズ用紙の高さ（Windows のバージョンによっては長さとして表示されます）を調整するか、複数ページを1つの単位とした用紙を作成してください。
- ユーザー定義サイズ用紙の作成方法については、本章の69ページを参照してください

◆ 印字領域

単位：mm

給紙方法	余白(規定値)			
	FIT fit3150		FIT fit3250	
	上端	下端	上端	下端
手差し	4.23	4.23	4.23	4.23
手差し(封筒)	25.40	25.40	25.40	25.40
トラクタフィーダ(オートティアオフ無効)	0.00	0.00	0.00	0.00
トラクタフィーダ(オートティアオフ有効)	0.00	0.00	0.00	0.00
カットシートフィーダ ビン1	—	—	4.23	4.23
カットシートフィーダ ビン1 (封筒)	—	—	25.40	25.40
カットシートフィーダ ビン2	—	—	4.23	4.23

単位：mm

用紙	余白(規定値)			
	FIT fit3150		FIT fit3250	
	左端	右端	左端	右端
A3	—	—	5.08	5.08
A3 横	—	—	38.00	38.00
A4	5.08	5.08	5.08	5.08
A4 横	—	—	5.08	5.08
A5, A5 横	5.08	5.08	5.08	5.08
A6, A6 横	5.08	5.08	5.08	5.08

用紙	余白(規定値)			
	FIT fit3150		FIT fit3250	
	左端	右端	左端	右端
B4(JIS)	13.40	40.43	5.08	5.08
B4(JIS) 横	—	—	5.08	13.55
B5(JIS)	5.08	5.08	5.08	5.08
B5(JIS) 横	13.40	40.43	5.08	5.08
レター	5.08	7.62	5.08	5.08
リーガル	5.08	7.62	5.08	5.08
はがき, はがき横	5.08	5.08	5.08	5.08
往復はがき横	5.08	5.08	5.08	5.08
封筒 長形4号横	5.08	5.08	5.08	5.08
封筒 長形3号横	5.08	26.67	5.08	5.08
封筒 洋形2号横	5.08	5.08	5.08	5.08
封筒 US10 横	5.08	30.69	5.08	5.08
封筒 German Type 横	5.08	11.71	5.08	5.08
10×11inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	0.00
12×11inch 連続紙	—	—	0.00	0.00
15×11inch 連続紙	—	—	0.00	35.56
縦 2.5inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
縦 3inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
縦 4inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
縦 4.5inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
縦 5inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
縦 6inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
縦 7inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
縦 8inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
縦 9inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
縦 10inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
縦 10.5inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
縦 11inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
縦 11.5inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
縦 12inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
縦 13inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
縦 14inch 連続紙	0.00	50.80	0.00	35.56
ターンアラウンド1型	—	—	0.00	0.00
ターンアラウンド2型	—	—	0.00	0.00
ターンアラウンド3型	—	—	0.00	0.00
ターンアラウンド4型	—	—	0.00	0.00
チェンストアタイプ用(No なし)	—	—	0.00	0.00
チェンストアタイプ用(No あり)	—	—	0.00	0.00
チェンストアタイプ用1型(No なし)	—	—	0.00	0.00
チェンストアタイプ用1型(No あり)	—	—	0.00	0.00
チェンストア OCR 用(No なし)	—	—	0.00	0.00
チェンストア OCR 用(No あり)	—	—	0.00	0.00
チェンストア OCR 用1型	—	—	0.00	0.00
チェンストア OCR 用2型	—	—	0.00	0.00
菓子統一伝票(新)	—	—	0.00	0.00
菓子統一伝票(旧)	—	—	0.00	0.00
家電業界統一伝票 E 様式(新)	—	—	0.00	0.00

用紙	余白(規定値)			
	FIT fit3150		FIT fit3250	
	左端	右端	左端	右端
家電業界統一伝票 E 様式(旧)	—	—	0.00	0.00
百貨店統一伝票タイプ用買取	—	—	0.00	0.00
百貨店統一伝票タイプ用買取(旧)	—	—	0.00	0.00
百貨店統一伝票タイプ用委託	—	—	0.00	0.00
百貨店統一伝票タイプ用 2 型	—	—	0.00	0.00
業際統一伝票	—	—	0.00	0.00
文具統一伝票	—	—	0.00	0.00
ユーザー定義サイズ	5.08	5.08	5.08	5.08

注) 上端、下端余白は給紙方法によって異なります。

お願い

- 封筒を使用する場合の余白量については、『プリンター編』「第4章 用紙について」(71 ページ) の用紙規格に合わせて調整してください。
- 「縦 2.5inch 連続紙」～「縦 14inch 連続紙」の用紙幅を以下の通り規定しています。

FIT fit3150 : 10inch

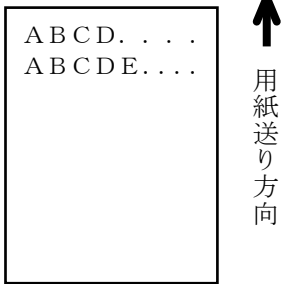
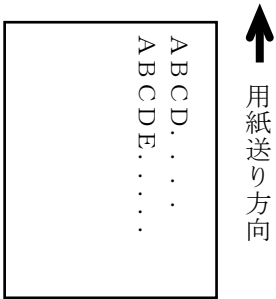
FIT fit3250 : 15inch

連続紙を使用する場合には『プリンター編』「第4章 用紙について」(71 ページ) の用紙規格を参照し、規格範囲内で右端余白を適宜設定してください。また、これらの連続紙を使用する場合、アプリケーションによりヘッダー、フッターの位置がずれる場合があります。この場合、アプリケーションでヘッダー、フッターの位置を調節して印字してください。



印刷の向き

印字方向は、プリンタードライバーの設定画面の「印刷の向き」の設定により次のようになります。

印字方向：縦	印字方向：横
	



ガイド

アプリケーションにより、Windows 画面への表示方法や印字方法が異なる場合があります。



ページの順序

複数ページの文書を印字するときの、ページ順序を設定します。
「逆」を設定すると最終ページから印字します。



シートごとのページ数

1 ページの用紙に何ページ分印字するかを設定します。



給紙方法

印字のときに、どこから用紙を給紙するかを指定します。次のいずれかを指定することができます。

- ・ 手差し

単票テーブルから給紙します。

吸入した用紙の上端余白量は、4.2mm となります。

- ・ 手差し（封筒）

単票テーブルから給紙します。封筒用紙に印字する時に指定します。

吸入した用紙の上端余白量は、25.4mm となります。

- ・ トラクタフィーダ（オートティアオフ無効）

用紙送りトラクターから給紙します。

用紙吸入直後の上端余白量は 4.2mm となります。

- ・ トラクタフィーダ（オートティアオフ有効）

用紙送りトラクターから給紙します。

用紙吸入直後の上端余白量は 4.2mm となります。

- ・ カットシートフィーダ ビン 1

1 ビンに設定されているカットシートフィーダーから給紙します。

吸入した用紙の上端余白量は、4.2mm となります。

- ・ カットシートフィーダ ビン 1（封筒）

1 ビンに設定されているカットシートフィーダーから給紙し、封筒用紙に印字する時に指定します。

吸入した用紙の上端余白量は、25.4mm となります。

- ・ カットシートフィーダ ビン 2

2 ビンに設定されているカットシートフィーダーから給紙します。

吸入した用紙の上端余白量は、4.2mm となります。



ガイド

- ・ カットシートフィーダ（ビン 1，ビン 1（封筒），ビン 2）は、fit3250 プリンタードライバーのみ表示されます。
- ・ プリンターの機能設定の上端余白量指定をセットアップ優先にしている場合は、プリンターの共通設定の上端余白量で設定してある余白量になります。（『プリンター編』「第2章 プリンターの機能とその使い方」「機能設定を変える」（28 ページ参照）。正しい印字結果を得るには、プリンターの機能設定を給紙方法に合わせる必要があります。
- ・ 給紙方法には、「自動選択」が追加されますが、使用する給紙口と異なった給紙方法が指定される場合があります。印字に使用する用紙に合わせ自動選択以外の給紙方法を指定してください。



部数・部単位

印字部数、部単位印字を設定します。
設定可能な印字部数は、1～9999 部です。



印刷品質

印字の品位を設定します。

- ・ **高品質（両方向）**
高品質モードで両方向印字を行います。
- ・ **高品質（片方向）**
高品質モードで片方向印字を行います。
- ・ **高速（両方向）**
高速モードで両方向印字を行います。
- ・ **高速（片方向）**
高速モードで片方向印字を行います。



濃淡

印字圧を設定します。

- ・ **標準**
標準の印字圧で印字します。
- ・ **高複写**
標準よりも印字速度を若干落とし、複写能力を上げます。



ユーザー定義サイズ用紙の作成方法

ここでは、ユーザー定義サイズ用紙を作成する方法について、Windows 10 の画面を例に説明します。



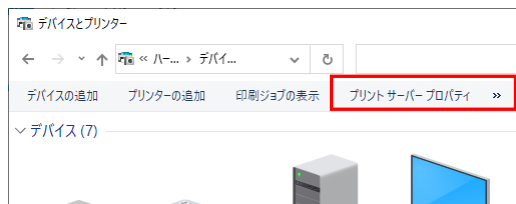
ガイド

- ご使用の Windows のバージョンによっては、作成手順や表示内容が異なる場合があります。そのときは、表示内容に従って作成して頂くか、お使いの Windows の取扱説明書、ヘルプを参照してください。
- Windows 8.1/Server 2012 以降の Windows オペレーティングシステムで、ユーザー定義サイズ用紙を作成するときは、[プリントサーバーのプロパティ] の [用紙] タブで [用紙設定の変更] ボタンをクリックしてください。
 - ** ビルトインアカウントの Administrator でログオンしているときや、[ユーザーアカウント制御 (UAC)] を「通知しない」設定にしているときは、本ボタンは表示されません。

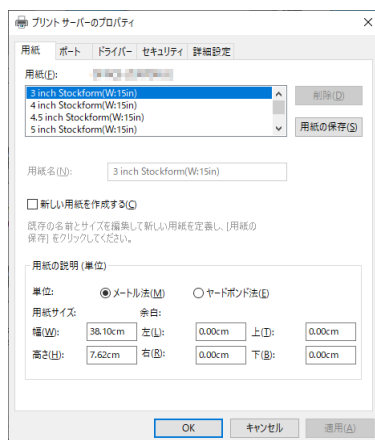
1 [スタート] → [デバイスプリンター] の順にクリックする

注 1) プリンターフォルダーを開く方法は、Windows 毎に異なります。

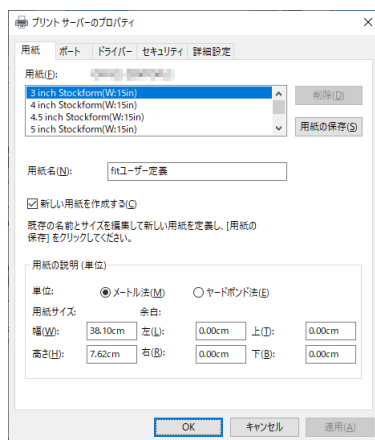
- 2 「プリンター」部にあるプリンターのアイコンをクリックし、メニューから「プリントサーバーのプロパティ」を選択する
 ※ Windows 11 の場合、プリンターフォルダー下の「プリントサーバーのプロパティ」を選択します。



- 3 「新しい用紙を作成する」をチェックする
 「用紙の説明」や「寸法」のグレイアウトが解除されます。



- 4 「用紙名」に作成する用紙名を入力する
 ここでは、「fit ユーザー定義」という名前の用紙を作成します。
 用紙名は、ユニークな名前を付けることができます。



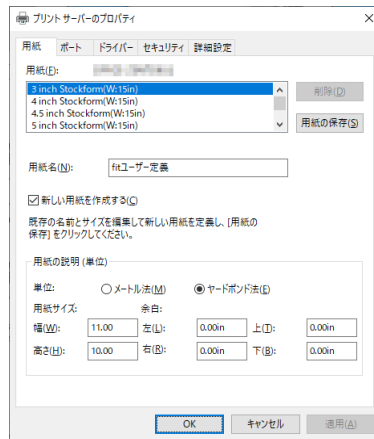
5 「単位」を選択し、用紙の幅と高さを入力する

ここでは、幅 11 インチ、高さ 10 インチの用紙を作成します。

注1) プリンタードライバー規定値による余白量の違いで印字位置がずれるときは、用紙の幅と高さの入力に合わせ、余白(上下左右)を入力します。プリンタープロパティで、作成した用紙を選択して、「カスタム用紙余白」を「有効」にしてください。

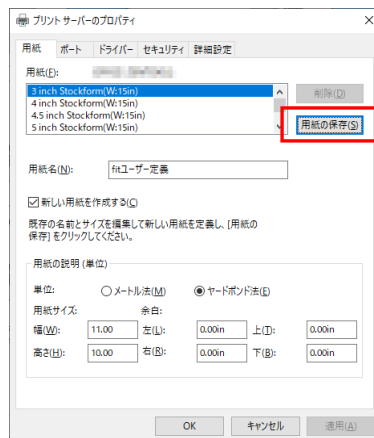
ただし、アプリケーションによっては、「余白」を設定しても、正しく反映されない場合があります。そのときは、アプリケーションの「ページ設定」で余白を編集してください。

注2) 作成可能な用紙幅、高さについては、『プリンター編』「第4章 用紙について」、または本章の「印字可能領域」を参照してください。



6 「用紙の保存」をクリックする

「用紙名」に入力した用紙名が、「用紙」欄に追加されます。

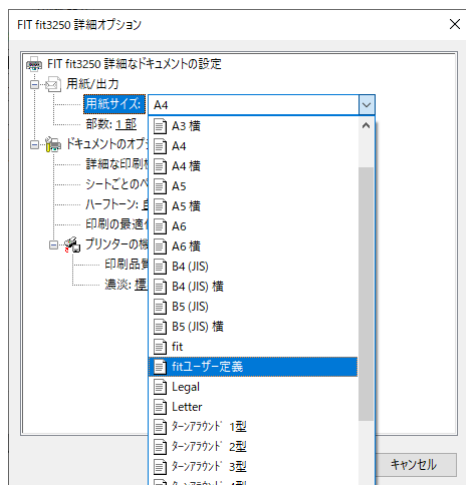


7 「OK」をクリックし、[プリンターサーバーのプロパティ] を閉じます。

- 8** インストールされているプリンタードライバを右クリックし、
 「印刷設定」から「詳細設定」を選択する
 「用紙サイズ」に作成したユーザー定義サイズ用紙がリストされて
 いることを確認します。

注1) 作成したユーザー定義サイズ用紙が設定可能範囲外のときは、「用紙サイズ」に表示されません。

再度、「サーバーのプロパティ」を開いて、作成したユーザー定義サイズ用紙の幅または高さを変更するか、新しい用紙を作成してください。



ガイド

- ・ 3 ページで用紙長が 10, 11, 13, 14, 16 または 17 インチになる特殊な連続帳票用紙は、ユーザー定義サイズで設定すると誤差が発生して印字ずれとなる場合がありますので、プリンタードライバで指定できる用紙サイズ（3 ページで用紙長が 14 インチなら「縦 4 2/3inch 連続紙」）を設定してください。
- ・ 用紙長はできるだけインチ単位で設定してください。
 例えば用紙長 4.5 インチの連続帳票用紙において 11.4cm を用紙の高さに設定すると、プリンターのドットピッチ (1/180 インチ) に従いドットに変換され、807 ドット (Windows では少数点以下第一位切り捨て) となるため、4.5 インチ 810 ドットとは合わなくなります。



第 3 章

fit ステータスマonitor

この章では、fit ステータスマonitorについて説明します。

fitステータスマonitorのインストール	74
fitステータスマonitorの機能	74
fitステータスマonitorの起動	75
ステータス表示ウィンドウ	76



fit ステータスマニターのインストール

『ソフトウェア編』－「第1章 ソフトウェアの概要」－「fit プリンターユーティリティーのインストール」をお読みください。



fit ステータスマニターの機能

ここでは、fit ステータスマニターの機能について説明します。
fit ステータスマニターは、プリンター装置の状態（ステータス）を表示するユーティリティープログラムです。
プログラム起動時は最小化（タスクトレイ内のアイコン表示）されており、印字中にエラーが発生すると、ポップアップ表示（ウィンドウ表示）されます。
Windows の印字ジョブがないときは、最小化されているアイコンをポップアップさせたときにプリンターの状態を取得し、表示します。（プリンターの状態が変わっても、fit ステータスマニターの表示は自動的に更新されません。）

■ fit ステータスマニターの起動

fit ステータスマニターをインストールすると、Windows の「スタートアップ」に登録されます。

Windows を起動すると、fit ステータスマニターは自動的に起動されます。ただし、印字を実行しても、自動的に起動しません。fit ステータスマニターを利用するには、印字実行前にあらかじめ fit ステータスマニターを起動しておく必要があります。

fit ステータスマニターを表示させるには、プリンターとの接続インターフェイスを双方向通信に設定する必要があります。プリンタードライバで双方向通信機能を有効に設定してください。

— お願い —

- ステータスマニターを使用するときは、FIT fit3150 または FIT fit3250 プリンターを「通常使うプリンター」に設定し、プリンタードライバの双方向通信機能を有効に設定してください。
- ステータスマニターは、パラレルまたは USB インターフェイス接続時に使用してください。

以下の環境では、ステータスマニターを使用できません。






1. プリンタードライバのポート設定がパラレルまたは USB ポート以外の場合
 2. USB 変換ケーブルで接続している場合
- ステータスマニターを使用するときは、プリンターの『エラー監視機能』を「有効」に設定してください。設定方法は、『プリンター編』—「第2章 プリンターの機能とその使い方」—「機能設定を変える」(28 ページ)、または『ソフトウェア編』—「第4章 リモートパネル」(79 ページ)をお読みください。
 - fit ステータスマニターを使用しているときに、プリンターエラーにより印字をキャンセルするときは fit ステータスマニターの〔印刷中止〕ボタンをクリックしてください。

fit ステータスマニターが起動されている状態で、プリンターフォルダーから印字をキャンセルすると、その後プリンターをリセットしてもデータが削除されず、プリンターが正常に動作しなくなる（プリンターの電源再投入で復旧）があります。

■ ステータス表示ウィンドウ

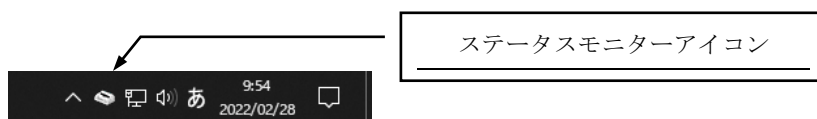
◆ ポップアップ表示



表示項目	内 容	
タイトル	ステータスモニタ：プリンター名	
メッセージ本文 (注)	[ステータス番号 プリンター状態名] プリンター状態の説明と処置方法を表示します。	
ステータスアイコン		印字中、または印字可能状態であることを示します。(エラーなし状態)
		印字中、または印字可能状態であることを示します。 (ワーニングメッセージ有り※)
		エラー発生状態であることを示します。 (復旧可能なエラー)
		エラー発生状態であることを示します。 (復旧不可能なエラー)
		エラー発生状態であることを示します。 (ハードエラー)
	※ワーニングメッセージについて 印字ヘッドの交換時期が近づくと表示されます。	
ユーザー名	印字要求を行ったユーザー名を表示します。	
文書名	印字中の文書名(印字ジョブ名)を表示します。	
OK ボタン	[OK] ボタンを押下することにより、本ウィンドウは最小化されタスクトレイ内にアイコンとして格納します。	
印刷中止ボタン	ステータス表示中の印字ジョブの印字を中止する場合に押下します。 「印刷中止」ボタンを押下することにより、印字ジョブの印字を中止し、本ウィンドウをタスクトレイ内にアイコンとして格納します。	

注) ステータス番号、プリンター状態名、プリンター状態の説明の一覧については「ステータスモニター状態表示一覧」(94 ページ)を参照してください。

◆ アイコン表示



表示項目	内 容	
ステータスアイコン		印字中、または印字可能状態であることを示します。（エラーなし状態）
		印字中、または印字可能状態であることを示します。 （ワーニングメッセージ有り※）
		エラー発生状態であることを示します。 （復旧可能なエラー）
		エラー発生状態であることを示します。 （復旧不可能なエラー）
		エラー発生状態であることを示します。 （ハードエラー）
	※ワーニングメッセージについて 印字ヘッドの交換時期が近づく则表示されます。	
ツールチップ表示	マウスポインタをタスクトレイ内のステータス表示アイコンに合わせるにより、ツールチップによる動作概要表示を行います。	

◆ アイコン表示時のマウス操作

- | | |
|-------------------|--|
| 左ボタンダブルクリック | : ステータス表示をポップアップします。 |
| 右ボタンシングルクリック | : ポップアップメニューの表示を行います。メニュー内の選択項目を以下に示します。 |
| 〔元のサイズに戻す (R) 〕 | : マウス左ボタンダブルクリックと同じ機能です。 |
| 〔印刷中止 (C) 〕 | : 印刷中止ボタンと同じ機能です。 |
| 〔ステータス表示の終了 (X) 〕 | : ステータスマニタープログラムを終了します。 |



第 4 章

fit リモートパネル

この章では、fit リモートパネルについて説明します。

fit リモートパネルのインストール	80
fit リモートパネルの機能	80
fit リモートパネルの起動	81
プリンターの機能設定	84



fit リモートパネルのインストール

『ソフトウェア編』 「第1章 ソフトウェアの概要」－「fit プリンターユーティリティのインストール」をお読みください。



fit リモートパネルの機能

ここでは、fit リモートパネルの機能について説明します。
fit リモートパネルは、プリンターの機能設定変更することができるユーティリティソフトです。



ガイド

- ・エミュレーションモードやインターフェイスなどの一部の設定は、リモートパネルから行うことはできません。一部の項目の設定は、プリンターのオフラインセットアップをお使いください。オフラインセットアップの方法は、『プリンター編』「第2章プリンターの機能とその使いかた」の「機能設定を変える」(28 ページ)を参照してください。

■ fit リモートパネルの起動

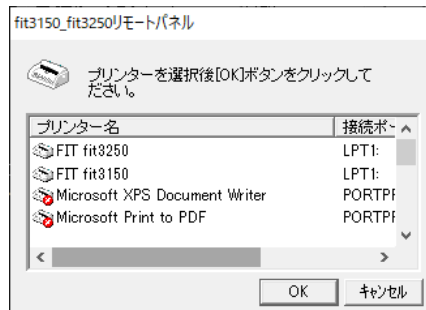
- 1 [スタート] → [すべてのプログラム] → [fit3150_fit3250 プリンターティリティ] → [fit3150_fit3250 リモートパネル] の順にクリックする



ガイド

- ・ お使いのオペレーティングシステムによっては、[スタート] をクリックした後に、[プログラム]、[すべてのプログラム]、[すべてのアプリ] をクリックします。

- 2 プリンターを選択し、[OK] をクリックする



お願い

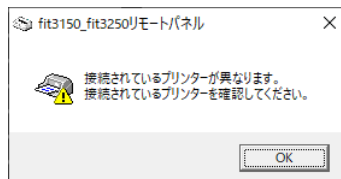
- ・ リモートパネルは、パラレル、USB、または LAN (オプションの PR-LN1 使用時、且つ fit3250 のみ) 接続時に使用してください。
- ・ リモートパネルをパラレル、USB で接続する場合は、プリンタードライバの双方向通信機能を有効に設定してください。
LAN インターフェイス (オプションの PR-LN1 使用時、且つ fit3250 のみ) で接続する場合は、プリンタードライバの双方向通信機能を無効に設定してください。
- ・ 以下の環境ではリモートパネルを使用できません。
 - プリンタードライバのポート設定が、パラレル、USB、LAN (オプションの PR-LN1 使用時、且つ fit3250 のみ) 以外の場合
 - パラレル→USB など変換ケーブルで接続している場合



ガイド

- ・ リモートパネルがご使用いただけないプリンターには、警告マークが付加されて表示されます。
警告マークの付いていないプリンターを選択してください。

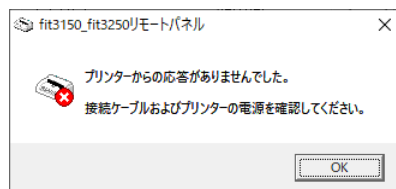
- ・ リモートパネル起動時に、選択したプリンターと異なるプリンターが接続されていたときは、下記メッセージが表示されます。〔OK〕をクリックして、再度接続されているプリンターを選択してください。



- ・ LAN インターフェイス (オプションの PR-LN1 使用時、且つ fit 3250 のみ) で使用するときは、PR-PortManager で作成した LPR ポートでデフォルトのポート名 (xxx.xxx.xxx.xxx:lp(注 1)) としてください。デフォルトのポート名以外に設定されている場合や、IPP ポート、Windows Standard TCP/IP ポート、Windows LPR ポートでは動作しません。

注 1: xxx.xxx.xxx.xxx には、IP アドレスが入ります。

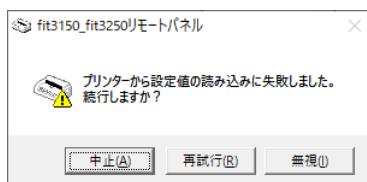
- ・ リモートパネルは、プログラム起動時に、プリンター装置から機能設定情報を読み込みます。プリンターからの情報読み込みに失敗すると、下記のようにメッセージが表示されますので、〔OK〕をクリックしてください。



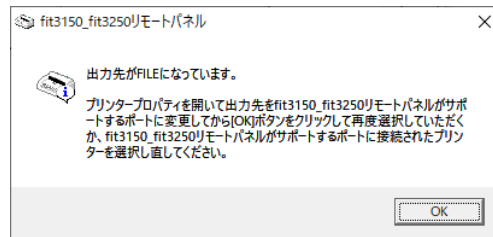
〔OK〕をクリックすると、下記メッセージが表示されます。リモートパネルの使用を中止する場合は〔中止〕をクリックします。

プリンターからの情報読み込みをやり直す場合は〔再試行〕をクリックします。

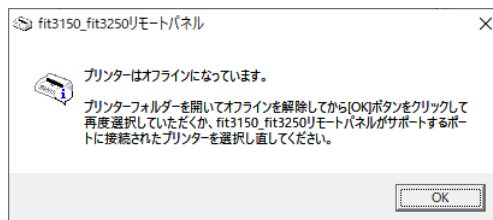
プリンターからの情報を読み込まないでリモートパネルを起動する場合は〔無視〕をクリックします。



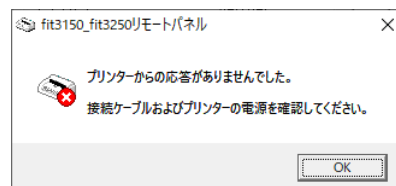
- ・接続ポートが異なるときは、下記メッセージが表示されます。
[OK] をクリックして、接続を確認してください。



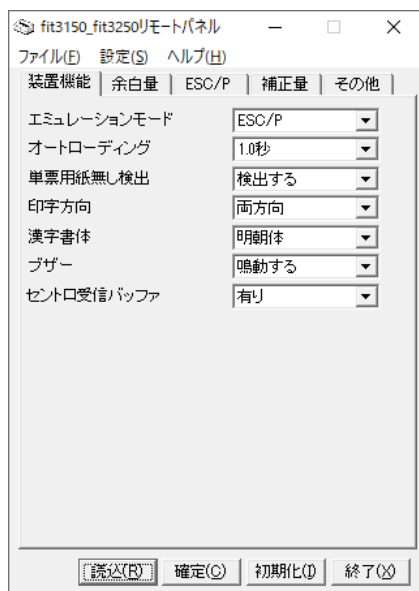
- ・USB インターフェイスで接続しているとき、プリンターの電源が入っていないか、プリンターフォルダーのプリンタードライバがオフライン状態のときは、下記メッセージが表示されます。[OK] をクリックして、接続を確認してください。



- ・LAN インターフェイス (オプションの PR-LN1 使用時、且つ fit 3250 のみ) のとき、プリンターの電源が入っていないか、接続されていないときは、エラーメッセージが表示されます。メッセージ画面の [OK] ボタンをクリックして、接続を確認してください。



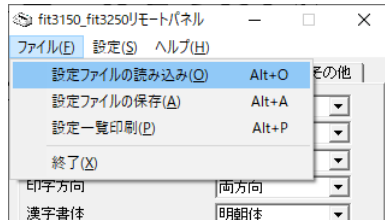
■ プリンターの機能設定



〔リモートパネルの起動画面〕

◆ メニューの説明

【ファイル】メニュー



- ・ 設定ファイルの読み込み (O) Alt+O

保存されている設定値ファイルを読み込み、リモートパネル上の各項目の設定値表示を設定値ファイルの内容に更新します。

- ・ 設定ファイルの保存 (A) Alt+A

リモートパネル上の各項目の設定値表示内容を、設定値ファイルとして保存します。

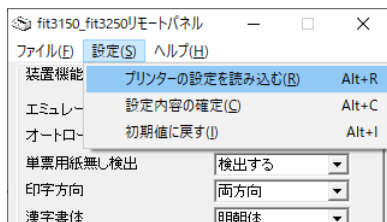
- ・ 設定一覧印刷 Alt+P

設定値の一覧を印字します。

- ・ 終了 (X)

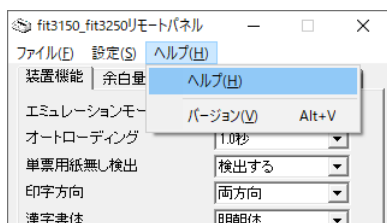
リモートパネルを終了します。

【設定】メニュー



- ・ プリンターの設定を読み込む (R) Alt+R
プリンター装置から設定値を読み込み、リモートパネル上の各項目の設定値表示をプリンターの設定値に合わせます。
- ・ 設定内容の確定 (C) Alt+C
リモートパネルで設定した内容をプリンターに送信します。
- ・ 初期値に戻す (I) Alt+I
リモートパネル上の設定値表示を工場出荷時の値に戻します。
また、プリンター装置の設定を初期値にします。

【ヘルプ】メニュー



- ・ ヘルプ (H)
リモートパネルのヘルプを起動します。
- ・ バージョン (V) Alt+V
リモートパネルのソフトウェアバージョンを表示します。

◆ ボタンの説明

【読込 (R)】

“設定”メニューの「プリンターの設定を読み込む (R)」と同等機能です。

【確定 (C)】

“設定”メニューの「設定内容の確定 (C)」と同等機能です。

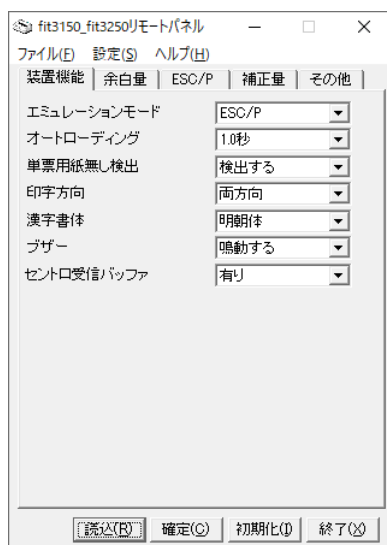
【初期化 (I)】

“設定”メニューの「初期値に戻す (I)」と同等機能です。

【終了 (X)】

リモートパネルプログラムを終了します。

◆ 装置機能の設定



〔装置機能〕シートでは、エミュレーションモードや印字方向など、装置機能に関する共通項目の設定を行います。

各設定項目については、『プリンター編』「第2章 プリンターの機能とその使いかた」の機能設定の種類－装置機能設定（31 ページ）をご覧ください。

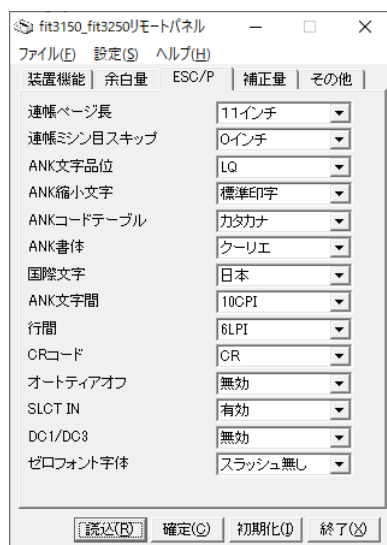
◆ 余白量の設定



〔余白量〕シートでは、余白量に関する項目の設定を行います。

各設定項目については、『プリンター編』「第2章 プリンターの機能とその使いかた」の機能設定の種類－余白量設定(33 ページ)をご覧ください。

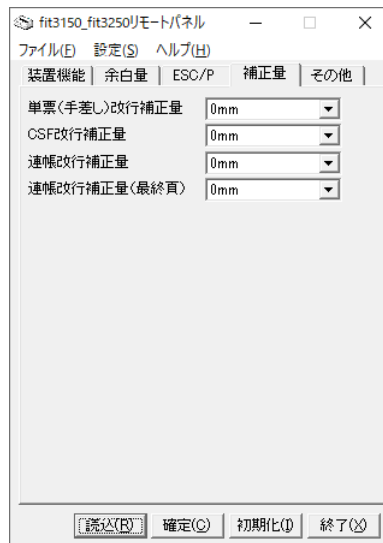
◆ ESC/P の設定



〔ESC/P〕シートでは、ESC/P モード固有項目の設定を行います。

各設定項目については、『プリンター編』「第2章 プリンターの機能とその使いかた」の機能設定の種類－ESC/P 設定（33 ページ）をご覧ください。

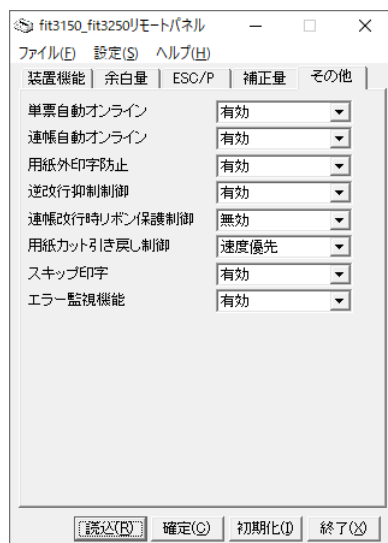
◆ 補正機能の設定



〔補正機能〕シートでは、給紙口毎の改行補正に関する項目の設定を行います。

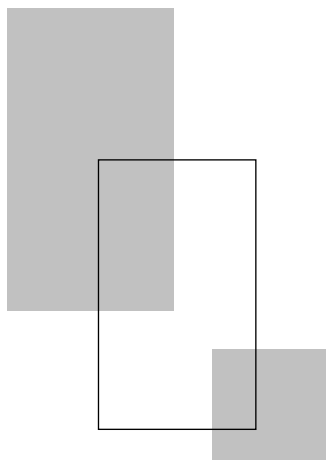
各設定項目については、『プリンター編』「第2章 プリンターの機能とその使いかた」の機能設定の種類－補正量設定(35 ページ)をご覧ください。

◆ その他の設定



〔その他〕シートでは、プリンターの制御方法に関する項目の設定を行います。

各設定項目については、『プリンター編』「第2章 プリンターの機能とその使いかた」の機能設定の種類－その他の設定（36 ページ）をご覧ください。



付 録

ステータスマニター状態表示一覧表	94
------------------------	----



fit ステータスモニター状態表示一覧表

ステータス番号	プリンター状態名	プリンター状態の説明
0002	印刷中	印字中です。
0300	オフライン	プリンターがオフラインです。
0301	用紙なし (カットシートフィーダー)	選択されているカットシートフィーダーに用紙がありません。
0302	用紙なし	用紙がありません。
0305	連帳後退エラー	後退させる用紙が長過ぎます。
0310	カバーオープン	トップカバーが開いています。
0402	排出ジャム(手差し)	用紙の排出中に紙づまりが発生しました。
0403	排出ジャム (カットシートフィーダー)	用紙の排出中に紙づまりが発生しました。
0404	排出ジャム (トラクター)	用紙の排出中に紙づまりが発生しました。
0700	ROM/RAM アラーム	ROM/RAM の異常を検出しました。
0705	LES アラーム	印字キャリアホームポジション検出に失敗しました。
0710	OVERLOAD アラーム	電源電圧の異常を検出しました。
0711	LOW VOL アラーム	電源電圧の異常を検出しました。
0712	HIGH VOL アラーム	電源電圧の異常を検出しました。
1500	応答なし	プリンターからの応答がありません。

索引

C

CD-ROMの内容 10

E

ESC/Pの設定 90

F

fitシリーズセットアップ 4

fitステータスモニター状態表示一覧表 94

fitステータスモニターの機能 74

fitプリンターユーティリティの

インストール: 27

メンテナンス 32

fitリモートパネルのインストール 80

fitリモートパネルの起動 81

fitリモートパネルの機能 80

W

Windowsをアップグレードするとき 47

い

印刷の向き 66

印刷品質 68

印字可能領域 61

印字領域 63

インストール

fitシリーズセットアップを使ったとき 14

ステータスモニター 74

インストールする前に 15

き

起動

fitステータスモニター 75

給紙方法 67

こ

こんなときは 43

し

シートごとのページ数 66

〔詳細〕 58

す

ステータス表示ウィンドウ 76

せ

接続

パソコン 9

そ

装置機能の設定 88

その他の設定 92

ソフトウェアのアンインストール 35

ソフトウェアのインストール 13

て

〔デバイスの設定〕 60

添付ソフトウェアの機能 4

と

動作環境

添付ソフトウェア 7

プリンター 8

の

濃淡 68

ふ

部数・部単位 68

プリンタードライバ 5

プリンタードライバの

アンインストール 35

fitシリーズセットアップを使ったとき 14

プリンタードライバのインストール 16

プリンタードライバの設定 52

プリンターの機能設定 84

プリンターユーティリティ 5

プリンターユーティリティの

アンインストール 40

へ

ページの順序 66

ほ

補正機能の設定 91

ボタンの説明 87

確定 87

終了 87

初期化 87

読込 87

め

メニューの説明 85

設定 86

ファイル 85

ヘルプ 86

ゆ

ユーザー定義サイズ用の紙の作成方法 .. 69

よ

〔用紙/品質〕 57

用紙サイズ 61

余白量の設定 89

れ

〔レイアウト〕 56

ドットインパクトプリンター
fit3150/fit3250
オンラインマニュアル

発 行 日 2022 年 06 月 第 13 版
発行責任 富士通アイソテック株式会社

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。